


付録／困ったときには




メニュー機能一覧.....	426
ダイヤルボタンの文字割り当て一覧.....	441
変換記号読み一覧.....	443
絵文字読み一覧.....	444
顔文字読み一覧.....	447
マルチアクセスの組み合わせ.....	448
マルチタスクの組み合わせ.....	449
FOMA 端末から利用できるサービス.....	450
オプション・関連機器のご紹介.....	451
■外部機器との連携	
動画再生ソフトのご紹介.....	451
■困ったときには	
故障かな？と思ったら、まずチェック.....	452
こんな表示が出たら.....	458
保証とアフターサービス.....	465
i モード故障診断サイトについて.....	467
ソフトウェアを更新する.....	ソフトウェア更新 467
障害を引き起こすデータからFOMA 端末を守る.....	スキャン機能 474
主な仕様.....	476
カメラの画像サイズと登録件数／撮影時間.....	477
FOMA 端末の保存・登録・保護件数.....	480
携帯電話機の比吸収率などについて.....	481
輸出管理規制について.....	483
知的財産権.....	484

メニュー機能一覧

- の項目は「設定リセット」を行うと、お買い上げ時の設定に戻ります。
- ①～⑩およびその他の設定リセットされる機能については、別表1 (P.439) をご覧ください。
- は、以下のリセット/初期化を行うと、お買い上げ時の設定に戻ります。
 - メール設定リセット (P.174)
 - i モード設定リセット (P.202)
 - i チャネル初期化 (P.211)
- メニュー番号によるボタン操作は、メインメニューを「Standard」に切り替えたときのみ有効です。
→P.34

大項目	中項目	小項目	メニュー番号 (ボタン操作)	お買い上げ時の設定	参照 ページ	
メール	受信BOX		—	—	P.164	
	送信BOX		—	—	P.164	
	保存BOX		—	—	P.156	
	送受信BOX		—	—	P.164	
	新規メール作成		—	—	P.148	
	新規デコメアニメ作成		—	—	P.152	
	SMS作成		—	—	P.178	
	i モード問い合わせ		 (1秒以上)	—	P.160	
	メール選択受信		—	—	P.159	
	SMS問い合わせ		—	—	P.180	
	テンプレート		—	—	P.153	
	メール 設定	スクロール設定		—	1行スクロール	P.173
		文字サイズ設定		—	中	P.173
メール一覧表示設定			—	1行+本文表示 一覧表示切替：名前表示	P.173	
本文表示設定			—	通常表示	P.173	
添付ファイル自動再生設定			—	自動再生する	P.173	
冒頭文/署名設定				冒頭文編集、署名編集	未登録	P.174
				引用符編集	>	
				自動貼付設定	冒頭文自動貼付：チェックあり 署名自動貼付：チェックあり	
BOXロック			—	受信BOX、送信BOX、保存BOX	全てチェックなし	P.139
受信時動作設定			—		通知優先	P.173
メール選択受信設定			—		OFF	P.173
添付ファイル優先受信設定			—	イメージ~その他	全てチェックあり	P.173
メール読み上げ設定				読み上げ音声設定	女性ボイス1	P.173
				受信時読み上げ設定	有効	
感情/キーワードお知らせ			—		感情お知らせ：チェックあり キーワードお知らせ：チェックなし、キーワード未登録	P.175
SMS設定			—	SMS送達通知設定	要求しない	
			—	SMS有効期間設定	3日	
			—	SMS本文入力設定	日本語入力 (70文字)	
緊急速報「エリアメール」設定		—	受信設定	利用する	P.178	

大項目	中項目	小項目	メニュー番号 (ボタン操作)	お買い上げ時の設定		参照 ページ		
メール	メール 設定	緊急速報「エリアメール」設定	-	ブザー鳴動時間	10秒	P.178		
				マナー／公共モード時設定	マナー／公共モード時でも鳴動			
				着信音確認	緊急地震速報 災害・避難情報			
				その他	受信登録 緊急地震速報（プリインストール） 災害・避難情報（プリインストール） <未登録>（登録データなし）			
	メール設定確認		-	-	-	P.174		
	メール設定リセット		-	-	-	P.174		
i モード	i Menu・検索		-	-	-	P.182		
		Bookmark	-	-	-	P.192		
		画面メモ	-	-	-	P.194		
		サイト閲覧履歴	-	-	-	P.190		
		Internet	-	-	-	P.191		
		ワンタッチマルチウィンドウ	-	-	-	P.193		
		i チャンネル	i チャンネル一覧	i チャンネル設定	④ (お買い上げ時)			P.211
						テロップ表示設定	表示する、イルミネーション・ウィンドウOFF	
						テロップ速度設定	標準	
						テロップカラー設定	WHITE	
						テロップ文字サイズ設定	中	
			i チャンネル初期化		-	-	-	
			メッセージR/F		-	-	-	P.176
			i モード問い合わせ		☒ (1秒以上)	-	-	P.160
		i モード 設定	i モードブラウザ設定	フルブラウザ設定	-	画像表示設定	表示する	P.201
						動画自動再生設定	自動再生する	P.210
						ページ内動画取得設定	毎回確認	P.201
Script動作設定	有効							
設定・状態参照許可	許可する							
文字サイズ設定	中							
Cookie設定	有効							
Cookie削除	-							
Referer設定	有効							
ウィンドウ自動起動設定	自動起動する							
ホーム設定	有効（i Menu・検索）							
ポインタ設定	ポインタ表示設定：表示しない 速度設定：標準							
	フルブラウザ設定		-	-	-	P.201		
			-	-	-			

大項目	中項目	小項目	メニュー番号 (ボタン操作)	お買い上げ時の設定		参照 ページ
i モード	i モード 設定	フルブラウザ設定	-	ページ内動画取得設定	毎回確認	P.201
			-	Script動作設定	有効	
			-	設定・状態参照許可	許可する	
			-	文字サイズ設定	中	
			-	ズーム倍率設定	100%	
			-	Cookie設定	有効	
			-	Cookie削除	-	
			-	Referer設定	有効	
			-	ウィンドウ自動起動設定	自動起動する	
			-	フルブラウザホーム設定	http://www.google.co.jp	
			-	表示モード設定	PCレイアウトモード	
			-	フルブラウザ確認表示	毎回表示	
			-	フルブラウザ利用設定	利用しない	
			-	自動通信サイズ設定	毎回確認	
			-	ポインタ設定	ポインタ表示設定：表示する 速度設定：標準	
		共通設定	-	i モードボタン設定	i Menu・検索接続	P.202
			-	スクロール設定	速度設定：低速 スクロール中のフォーカス表示：表示しない	
			-	タブ開き方設定	表で開く	
			-	サウンド設定	VOLUME 10	
		メッセージR/F設定	-	メッセージ自動表示設定	メッセージR優先	P.202
	-		添付ファイル自動再生設定	自動再生する		
	-		メッセージ一覧表示設定	2行表示		
		i モード設定確認	-	-	P.202	
		i モード設定リセット	-	-	P.202	
		フルブラウザホーム	-	-	P.184	
i アプリ		ソフトウェア一覧	 (1秒以上)	-	-	P.269
		microSD	-	microSDソフト一覧 microSD保存データ	-	P.282
		i アプリコール履歴	-	-	-	P.280
		自動起動設定	-	-	許可しない	P.279
		i アプリ実行情報	-	待受画面終了情報～トレース情報	すべてデータなし	P.272
		設定/NWサービス	きせかえツール設定	-	お気に入り：未登録	P.123
	着信	着信音量	 50	電話～i コンシェル	すべてレベル4	P.67
		着信音選択	 13	電話	着信音1	P.100

大項目	中項目	小項目	メニュー番号 (ボタン操作)	お買い上げ時の設定		参照 ページ		
設定/NW サービス	着信	着信音選択	MENU [1] [3]	テレビ電話	着信音 3	P.100		
				プッシュトーク	着信音 4			
				メール	Groovy			
				メッセージR	Calmness			
				メッセージF	Calmness			
				i コンシェル	Balmy			
		ステレオ・3Dサウンド設定	MENU [6] [4]		ON	P.102		
		バイブレータ	MENU [5] [4]	電話～i コンシェル	すべてOFF	P.102		
		着信イルミネーション	MENU [8] [9]	着信イルミネーション選択		電話～プッシュトーク、i コンシェル:色7(本体色:シルバーメタル、レッドレザー)、色1(本体色:ブラックウッド) メール～メッセージF:色2(本体色:シルバーメタル)、色3(本体色:ブラックウッド)、色4(本体色:レッドレザー)	P.113	
						パターン設定		パターン1
						不在お知らせ		ON
		マナーモード設定	MENU [2] [0]		マナーモード選択	マナーモード(オリジナルマナーの設定:初期値→P.108)	P.108	
					マナー起動時間設定、マナー解除時間設定	すべてOFF	P.105	
	電話帳画像着信設定	—		ON	P.110			
	着信アンサー設定	MENU [5] [8]		エニーキーアンサー	P.66			
	メール/メッセージ鳴動	MENU [6] [8]	メール～i コンシェル	すべてON(鳴動時間:5秒)	P.104			
	呼出時間表示設定	MENU [9] [0]		無音時間設定	OFF 無音時間:1秒(無音時間設定「ON」設定時)	P.141		
				時間内不在着信表示	表示する			
	不在/新着確認設定	MENU [6] [5]			日本語表示のとき:ボイス(名前通知:OFF) 英語表示のとき:ON	P.70		
	伝言メモ	MENU [5] [5]			OFF 応答メッセージ:標準(伝言メモ「ON」設定時) 呼出時間:13秒(伝言メモ「ON」設定時)	P.71		
発着信番号表示設定	—			黒(本体色:シルバーメタル)、白(本体色:ブラックウッド、レッドレザー)	P.110			
メロディコール設定	—			—	P.103			
通話	ハイパークリアボイス	—		ふつう	P.63			
	自動音声メモ	—		OFF	P.370			
	ノイズキャンセラ	MENU [7] [6]		ON	P.64			
	通話品質アラーム	MENU [7] [6]		アラームなし	P.104			

大項目	中項目	小項目	メニュー番号 (ボタン操作)	お買い上げ時の設定		参照 ページ	
設定/NW サービス	通話	再接続機能	☞ [7] [7]		アラームなし	P.63	
		通話中イルミネーション	—		OFF	P.114	
		保留音設定	—	応答保留音	応答保留音 1	P.68	
		クローズ動作設定	☞ [1] [8]		終話	P.67	
	発信	ポーズダイヤル	☞ [8] [4]			—	P.60
		サブアドレス設定	—		ON		P.63
		プレフィックス設定	—		[WORLD CALL] (009130010) ユーザ設定: 未登録		P.61
		イヤホンスイッチ発信設定	—		OFF		P.375
		国際ダイヤルアシスト設定	—	自動変換機能設定	ON (自動付加)		P.62
			国番号設定	[日本] (国番号: 81) 22件登録済み			
			国際プレフィックス設定	[WORLD CALL] (009130010) ユーザ設定: 未登録			
	テレビ 電話	送信画質設定	—		標準		P.73
		画像選択		—	応答保留選択	内蔵	P.74
				通話保留選択	内蔵		
				代替画像選択	キャラ電 (ビーンズ (Beans))		
				伝言メモ選択	内蔵		
				伝言メモ準備選択	内蔵		
				音声メモ選択	内蔵		
音声自動再発信		—		OFF		P.73	
遠隔監視設定			—	監視許可番号登録	未登録	P.76	
				応答時間設定	5秒		
				設定	OFF		
テレビ電話画面設定	—		親画面表示	親画面相手画像表示	P.73		
			内側カメラ鏡像	ON			
テレビ電話切替機能通知	—			—	P.74		
ハンズフリー切替	—			ON	P.73		
バケット通信中着信設定	—			テレビ電話優先	P.74		
ディス プレイ	画面表示設定	☞ [5] [6]	待受画面、電話発信～メール受信結果	Lobby (本体色: シルバーメタル)、Horizon&Vertical (本体色: ブラックウッド)、Mirror (本体色: レッドレザー)	P.108		
			ウェイクアップ表示	ウェイクアップ音: ON ウェイクアップ表示: Diamond Cut メッセージ: 未入力			
	照明設定	☞ [7] [0]	通常時	ON (点灯時間 15秒間) + 省電 (待ち時間 1分)	P.111		
		充電時	通常時と同じ				
		明るさ	自動調整 ON (レベル 4)				

大項目	中項目	小項目	メニュー番号 (ボタン操作)	お買い上げ時の設定		参照 ページ
設定/NW サービス	ディスプレイ	画面デザイン	MENU [8] [6]	カラーテーマ	WHITE (本体色: シルバーメタル)、BLACK (本体色: ブラックウッド)、RED (本体色: レッドレザー)	P.111
				アイコンパターン	電池アイコン、アンテナアイコン White (本体色: シルバーメタル)、Black (本体色: ブラックウッド)、Red (本体色: レッドレザー)	
				ソフトキー	SILVER (本体色: シルバーメタル)、BLACK (本体色: ブラックウッド)、RED (本体色: レッドレザー)	
		イルミネーション・ ウィンドウ	MENU [9] [3]		ON 時計固定表示: OFF 時計種類: 時計1 着信表示: ON メール表示: OFF 通話中表示: ON 背面 i アプリ: OFF 時報表示: ON 通知時間: 60分 イルミネーション選択: 色 7 パターン選択: パターン6 表示時間: 15秒間	P.113
		フォント設定	MENU [6] [6]	書体	ゴシック体	P.117
				太さ	太字	
				文字サイズ	中	
		デスクトップ	MENU [6] [3]	テーマ1~3	フォトモード、i コンシェル、 クイック検索、ワンセグ、イル ミネーション	P.119
		新着お知らせ3D表示	-		ON	P.121
		バイリンガル	MENU [1] [5]		Japanese	P.118
		オリジナルメニュー	MENU [5] [2]		マイプロフィール i モード問い合わせ 着信音量 バイプレータ アラーム 端末暗証番号変更	P.112
		メニュー画面設定	MENU [5] [7]	メニュー表示	一覧表示	P.112
				テーマ	Lobby (本体色: シルバーメタル)、Horizon&Vertical (本体色: ブラックウッド)、Mirror (本体色: レッドレザー)	

大項目	中項目	小項目	メニュー番号 (ボタン操作)	お買い上げ時の設定		参照 ページ	
設定/NW サービス	ディスプレイ	メニュー画面設定	☞ 5 7	フォーカス記憶	ON	P.112	
				操作履歴リセット	—		
		ピクチャ表示設定	—		ピクチャー覧	P.307	
		表示アイコン説明	☞ 3 6			—	P.24
		表示アイコン設定	—		ON	P.121	
		フライバシーアングル	8 (1秒以上)		OFF	P.110	
		表示画質モード設定	—		ビビット	P.116	
		クイックインフォ設定	—		送信元のみ表示	P.250	
		マチキャラ設定	—		ON (ひつじのつっじくん)	P.116	
	インフォメーション 表示設定	—		ON	P.214		
	画面エフェクト	—		OFF	P.117		
	時間/ 料金	通話時間/料金	通話時間/料金	☞ 6 1		—	P.371
			通話料金通知	—	料金上限値設定	未設定	P.372
					上限値通知設定	通知しない	
				アラーム音選択	アラーム音		
		アラーム音量		レベル4			
積算リセット	☞ 6 0			—	P.371		
積算料金自動リセット	—		OFF	P.372			
時計	メイン時計設定	☞ 3 1	自動時刻時差補正	時刻補正: 自動 時差補正: 自動	P.49		
			サマータイム	OFF			
			表示方法	自動 (ローミング時自動表示)			
	サブ時計設定	—	サマータイム	OFF	P.49		
			エリア名表示	表示する			
	待受時計表示	☞ 3 9	表示方法	英語	P.117		
			表示サイズ	上に小さく表示 (本体色: シルバーメタル)、大きく表示 (本体色: ブラックウッド、レッドレザー)			
			文字色	ホワイト (本体色: シルバーメタル、レッドレザー)、ブラック (本体色: ブラックウッド)			
	アラーム通知設定	—		通知優先	P.365		
時刻アラーム音設定	—		アラーム音	P.104			
自動電源ON	—		OFF	P.359			
自動電源OFF	—		OFF				
ロック/ セキュリ ティ	ロック	—	ダイヤルロック	解除	P.127		
		—	オリジナルロック	解除	P.132		
				グループや項目の選択設定 オリジナルロック (高): 「発信・ メール送信」、「着信・メール受 信表示」のみすべて解除 オリジナルロック (中): 「デー タ閲覧・編集・削除」の「メール 」、「データBOX・ツール類」、 「電話帳」のみすべて選択 オリジナルロック (低): 「デー タ閲覧・編集・削除」の「メール 」のみすべて選択			

大項目	中項目	小項目	メニュー番号 (ボタン操作)	お買い上げ時の設定		参照 ページ
設定/NW サービス	ロック/ セキュリ ティ	ICカードロック設定	☐3 (1秒以上)	ICカードロック	OFF	P.288
			—	電源OFF時IC ロック設定	直前の状態を保持	
		キー操作ロック	—	クローズ時	OFF	P.136
			—	タイマー	OFF	
		顔認証設定	—	—	無効	P.138
				—	画像登録：未登録 解除機能選択：ICカードロック のみ選択	
		セルフモード	—	解除	P.142	
		シークレットモード	☐4☐0	解除	P.129	
		シークレット専用 モード	☐4☐1	解除	P.129	
		登録外着信拒否	—	許可	P.141	
		非通知着信設定	☐1☐0	通知不可能～非 通知設定	すべて許可 着信音：通常着信音と同じ 着信画面：通常着信画面と同じ	P.140
		端末暗証番号変更	☐2☐9	0000（数字のゼロ4つ）	P.127	
		ICカード認証設定	—	無効	外部ICカード情報：未登録	P.136
	—					
	PIN設定	—	—	P.127		
	スキャン機能	—	スキャン機能設定	スキャン機能：ON	P.474	
				メッセージスキャン：ON		
	アプリ ケーショ ン通信 設定	証明書設定	—	すべて有効	P.204	
		セキュア通信サービ ス設定	—	ユーザ証明書操作	—	P.204
				センター接続先 設定	ドコモ ユーザ指定接続先：未登録	P.206
i モード問い合わせ 設定		—	メール～メッ セージF	問い合わせをする	P.175	
接続先選択		☐8☐1	i モード ユーザ指定接続先：未登録	P.203		
SMSセンター設定		—	ドコモ ユーザ指定接続先：未登録	P.180		
i モード通信中着信 設定		—	プッシュトーク着信優先	P.202		
i アプリ 設定		ソフト情報表示設定	—	表示しない	P.269	
	待受画面終了	—	—	P.281		
	i アプリ音量	—	レベル4	P.272		
	サウンド優先設定	—	マルチメディア優先	P.272		
	i ウィジェット効果音	—	レベル4	P.284		
	i アプリコールダウ ンロード設定	—	拒否しない	P.280		
	i ウィジェットロー ミング設定	—	いいえ	P.284		
	i アプリについて	—	—	P.269		
	外部接続	USBモード設定	—	通信モード	P.335	
イヤホン切替設定		☐5☐1	イヤホン+スピーカー	P.105		
イヤホンマイク設定		—	イヤホンマイク	P.375		
オート着信設定		☐9☐4	音声着信～プッ シュートーク	P.376		

大項目	中項目	小項目	メニュー番号 (ボタン操作)	お買い上げ時の設定		参照 ページ
設定/NW サービス	国際ローミ ング設定	ネットワークサーチ 設定	—		オート	P.416
		優先ネットワーク設定	—		—	P.416
		3G/GSM切替	—		自動	P.416
		オペレータ名表示設定	—		表示あり	P.417
		海外用サービス	—		—	P.418
		ローミング時着信規制	—		—	P.417
		ローミング着信通知	—		—	P.418
	NWサー ビス	着もじ	—	メッセージ作成	お買い上げ時に登録されている メッセージ5件	P.58
				メッセージ表示 設定	番号通知ありのみ	
				メッセージ3D表示	ON	
		発信者番号通知	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	—	P.50	
		留守番電話	—	—	P.398	
		キャッチホン	—	—	P.399	
		転送でんわ	—	—	P.400	
		2in1 設定	[2] (1秒以上)		OFF	P.408
		モード切替		デュアルモード		
		電話帳2in1 設定		—		
		モード別待受画 面設定		デュアルモード待受画面： Room Bモード待受画面：Plain		
		発信者番号設定		発信者番号表示設定 Aナンバー：黒（本体色：シル バーメタル）、白（本体色： ブラックウッド、レッドレ ザー） Bナンバー：モスグリーン Bナンバー着信設定 音声着信設定 着信音設定：着信音2 上記以外：Aナンバーと同じ テレビ電話着信設定 着信音設定：着信音2 上記以外：Aナンバーと同じ メール着信設定 着信音設定：メールが届 きました 上記以外：Aナンバーと同じ		
		2in1 機能OFF		—		
		着信回避設定		—		
	迷惑電話ストップ	—	—	P.401		
	番号通知お願いサー ビス	—	—	P.402		
	通話中の着信動作選択	—	通常着信	P.403		
	通話中着信設定	—	—	P.404		
	速隔操作設定	—	—	P.404		
	デュアルネットワーク	—	—	P.402		
英語ガイドンス	—	—	P.402			
追加サービス	—	—	P.410			
サービスダイヤル	—	—	P.403			
マルチナンバー	—	着信音設定	通常着信音と同じ	P.404		

大項目	中項目	小項目	メニュー番号 (ボタン操作)	お買い上げ時の設定		参照 ページ		
設定/NW サービス	NWサー ビス その他 設定	ローミングガイド ス設定	—		—	P.417		
		ボタン確認音	☰ [3] [0]		ON	P.103		
		充電確認音	—		ON	P.104		
		電池	☰ [7] [1]	電池残量		—	P.47	
		在圏状態表示	—			—	P.416	
		サイドボタン設定	☰ [✖] (1秒以上)			閉じた時有効	P.137	
		文字入力設定	☰ [3] [6]	入力方式		かな方式		P.385
				ワード予測		ON		P.385
				T9変換モード		T9候補を漢字で表示		P.395
				学習履歴クリア		—		P.393
				入力サイズ切替		中		P.385
				自動カーソル移動		普通		P.385
		画面縦横自動切替	—			ON	P.116	
		chボタン設定	—			iチャンネル	P.359	
		クイック検索接続先 設定	—			Google検索、Google画像検 索、Googleニュース検索	P.191	
		イルミネーション	—	クローズイルミ ネーション		ON イルミネーション選択：色7 パターン設定：パターン2		P.114
				ボタンイルミ ネーション		ON 電源ON：ON 電源OFF：ON 着信：Deep Water 発信：Reflex White 通話開始：Fun Time メール受信：Cute Pink メール送信：Rainbow 感情お知らせ：常時 アラーム：Wavy Aqua スヌーズ：ON 赤外線/IC通信中：ON 不在お知らせ：Cosmetic Red オープン：Clock（本体色：シ ルバーメタル）、Crossing Lines（本体色：ブラックウッ ド）、Energize（本体色：レッ ドレザー） イベント：ON 誕生日：Red and White		P.115
				ボタンバックラ イト		シングルカラー7（本体色：シ ルバーメタル）、シングルカラー 1（本体色：ブラックウッド）、 シングルカラー5（本体色：レッ ドレザー）		P.116

大項目	中項目	小項目	メニュー番号 (ボタン操作)	お買い上げ時の設定		参照 ページ
設定/NW サービス	その他 設定	オープンクローズ音	—	オープン音	メロディ設定: オープン・クローズ音1 鳴動時間: 2.0秒	P.104
				クローズ音	メロディ設定: オープン・クローズ音2 鳴動時間: 2.0秒	
		設定リセット	NEW 2 3		—	P.144
		端末初期化	—		—	P.144
		ソフトウェア更新	—	自動更新設定	自動で更新 曜日: 指定なし 時刻: 03:00	P.467
データ BOX	マイビクチャ		NEW 4 6		①	P.306
	ミュージック		—		② ⑤	P.257
	Music&Videoチャンネル		—		③ ⑤	P.255
	i モーション/ムービー		—		④ ⑤	P.314
	メロディ		NEW 1 6		⑥	P.322
	マイドキュメント		—		⑦	P.345
	きせかえツール		—		⑧	P.324
	マチキャラ		—		⑨	P.321
	キャラ電		—		⑩	P.319
	ワンセグ		—		—	P.317
	マンガ・ブックリーダー		—		⑪	P.350
	ボタンイルミネーション		—		—	P.325
	その他		—		—	P.347
LifeKit	バーコードリーダー		—		—	P.232
	赤外線受信		NEW 7 9		—	P.342
	microSD		—		—	P.329
	カメラ		1 [カメラ] (1秒以上)		⑫	P.222 P.228
	ウォーキングカウンター		—	歩数計設定	OFF	P.354
				身長/体重	160cm/60kg	
				歩幅	60cm	
				WALK目標設定	設定なし 歩数: 10,000歩 歩行距離: 3Km 消費カロリー: 300kカロリー	
		ライフヒストリービューア	—		—	P.358
	地図・ GPS	地図		1 [地図] (1秒以上)		—
現在地確認			—		—	P.295
現在地通知			—		未登録	P.300
位置履歴			—		履歴なし	P.301
地図・GPSアプリ			—		モバイルGoogleマップ 地図アプリ	P.296
地図・GPS設定			—	地図設定	地図選択: 地図アプリ 地図起動時動作設定: 測位して 起動	P.294
				現在地確認設定	GPSボタン設定: 地図を見る 測位モード設定: 標準モード	
				現在地通知設定	現在地通知先登録: 未登録 測位モード設定: 標準モード	

大項目	中項目	小項目	メニュー番号 (ボタン操作)	お買い上げ時の設定		参照 ページ		
LifeKit	地図・GPS	地図・GPS設定	-	位置提供設定	位置提供：位置提供OFF 測位モード設定：標準モード 接続先設定：契約時接続先 サービス利用設定：-	P.297		
				音／バイプレータ設定	音量：レベル4 音選択：Funny Step バイプレータ：パターン1 通知時間設定 現在地確認：OFF 現在地通知：ON（5秒） 位置提供／許可、位置提供／ 毎回確認：ON（20秒）	P.103		
				イルミネーション選択	現在地確認：OFF 現在地通知、位置提供／許可、 位置提供／毎回確認：色3	P.103		
	Bluetooth		登録機器リスト	-		未登録 接続状態：すべて停止	P.378	
			新規機器登録	-		-	P.378	
			Bluetooth オン⇄ Bluetooth オフ	-		Bluetooth オン* （*：Bluetoothの電源はオフ の状態）	P.380	
			接続待機	-		個別設定：すべて解除	P.380	
			ダイヤルアップ登録待受	-		-	P.380	
			Bluetooth受信	-		-	P.344	
			Bluetooth設定	-		セキュリティ設定：セキュリ ティ設定なし（暗号化設定：暗 号化なし） 全件転送パスワード設定：パス ワードなし サーチ時間：5秒 着信音送出設定：送る ミュージックプレーヤー設定： 自動起動／終了あり 外部機器からの発信：有効 自局情報：-	P.381	
			電話帳お預りサービス	-		電話帳内画像送 信設定	しない	P.143
			スケジュール	MEM [4] [5]			-	P.361
			アラーム	MEM [4] [4]			すべてOFF	P.360
To Doリスト	MEM [9] [5]			-	P.364			
テキストメモ	MEM [4] [2]			-	P.373			
電卓	MEM [8] [5]			-	P.373			
音声メモの再生／消去	[V] [📎]			-	P.72			
動画メモの再生／消去	-			-	P.72			
待受中音声メモ*	MEM [4] [3]			-	P.369			
おしゃべり機能	MEM [9] [1]			-	P.370			
FOMAカード (UIM) 操作	-			-	P.338			
マイプロフィール	MEM [0]			⑬	P.50 P.367			
電話帳画像転送	-			する	P.344			
テキストリーダー	-			-	P.234			
辞典	-			-	P.373			
i コンシェル	-			-	P.212			

※：メインメニューの種類によっては「音声メモ」や「通話中音声メモ」と表示されます。

大項目	中項目	小項目	メニュー番号 (ボタン操作)	お買い上げ時の設定		参照 ページ
電話帳	電話帳		—		⑭	P.88 P.91
	ブッシュトーク電話帳		☑		⑮	P.81 P.83
ユーザ データ	着信履歴		MENU 2 4		—	P.56
	発信履歴		—		—	P.56
	ブログ・メールメンバー		MENU 9 7		—	P.156
	直デテ		☑		—	P.96
	定型文		MENU 3 8		固定定型文初期状態 (フォルダ名はフォルダ1、2)	P.391
	ユーザ辞書		MENU 8 2		—	P.392
	ダウンロード辞書		—		—	P.393
MUSIC	ミュージックプレーヤー		☑ [MUSIC] (1秒以上)		② ⑤	P.262
	Music&Videoチャンネル		—		③ ⑤	P.252
ワンセグ	ワンセグ視聴		—		—	P.242
	番組表		—		—	P.245
	視聴予約リスト		—		—	P.247
	録画予約リスト		—		—	P.247
	予約録画結果		—		—	P.248
	テレビリンク		—		—	P.246
	チャンネルリスト選択		—		—	P.242
	チャンネル設定		—		—	P.241
	ユーザ設定		—		⑯	P.249
おサイフ ケータイ	ICカード一覧		—		—	P.287
	DCMX		—		—	P.275
	トルカ		—		—	P.290
	ICカードロック設定		③ (1秒以上)	ICカードロック	OFF	P.288
				電源OFF時IC ロック設定	直前の状態を保持	
	設定		—	トルカ設定	ICカードから取得：許容する 重複チェック：行う ワンセグから取得：許容する 自動読取設定：ON スクロール設定：1行スクロール	P.292
				ICカード通知設 定	イルミネーション：ON ハイブレータ：OFF	P.288
	ICオーナー確認		—		—	P.289
	ICオーナー変更		—		—	—
	iモードで探す		—		—	—

[別表 1] その他の設定リセット機能

機能名	お買い上げ時の設定	機能名	お買い上げ時の設定
①マイピクチャ	ソート: 新しい順 画像表示設定: 標準	⑫カメラ	ムービーモード 画像サイズ選択: VGA (640 × 480) ファイルサイズ設定: 2MB以下 記録品質設定: 最高品質 カメラ調節 撮影モード選択: オート ホワイトバランス設定: オート ちらつき軽減: オート 動画シャッター音選択: シャッター音1 動画保存先選択: 本体 (カメラフォルダ) 手ブレ補正設定: オート
②ミュージック	前回の続きから再生: データなし 一覧表示切替: タイトル		ボイスモード ファイルサイズ設定: 2MB以下 録音開始音選択: シャッター音1 音声保存先選択: 本体 (カメラフォルダ)
③Music&Videoチャンネル	再生開始位置: 先頭		フォトモード 画像サイズ選択: フルスクリーン (480×854) 記録品質設定: スーパーファイン カメラ調節 撮影モード選択: オート スマイルレベル: レベル1 (微笑) ホワイトバランス設定: オート ちらつき軽減: オート シャッター音選択: シャッター音1 画像保存先選択: 本体 (カメラフォルダ) 手ブレ補正設定: オート
④i モーション/ムービー	ソート: 新しい順 一覧表示切替: タイトル+画像 (FOMA 端末)、名前+画像 (microSD)		連続撮影 撮影間隔: 0.5秒 撮影枚数: 5枚
⑤ミュージックプレイヤー	サウンドエフェクト イコライザ: OFF エフェクト: OFF リピート設定: OFF シャッフル設定: OFF 音量: レベル10 再生画面設定: 通常モード 画像表示設定: 標準 プレイヤー画面変更: Basic 連続再生設定: OFF		ムービーモード/フォトモード共通 カメラ設定: 外側カメラ 自動保存設定: OFF ファイル制限: なし
⑥メロディ	ソート: 新しい順 連続再生設定: OFF	⑬マイプロファイル	拡大表示⇄標準表示: 標準表示
⑦マイドキュメント	ソート: 新しい順	⑭電話帳	個別着信音/画像: すべて解除 個別発着信動作選択: すべて解除 拡大表示⇄標準表示: 標準表示 誕生日お知らせ お知らせイルミネーション: ON イルミネーション選択: 色3 パターン選択: パターン8
⑧きせかえツール	ソート: 新しい順	⑮プッシュトーク電話帳	プッシュトーク設定 自動応答設定: 自動応答なし 呼出時間設定: 30秒 クローズ動作設定: スピーカ通話 プッシュトーク通信中着信設定: 通常着信 ハンズフリー設定: ON
⑨マチキャラ	ソート: 新しい順 タイトル一覧⇄ピクチャー一覧: ピクチャー一覧		
⑩キャラ電	代替画像設定: ビーンズ (Beans) 画像表示設定: 画面サイズで表示 キャラ電撮影: フォトモード フォトモード 画像サイズ選択: QCIF (176 × 144) 画像保存設定: ファイン ムービーモード 撮影種別設定: 映像+音声 動画保存設定: 標準 ファイルサイズ設定: 2MB以下		
⑪マンガ・ブックリーダー	前回の続きを読む: データなし ソート: 新しい順 文字サイズ設定: 中 縦横設定: 縦書き ルビ表示: OFF パイプレータ: ON 表示画面設定: 2倍 照明設定: 標準 しおり: 値なし		

機能名	お買い上げ時の設定
⑬ ワンセグ	<p>ユーザ設定</p> <p>字幕表示設定：ON（横画面：下）</p> <p>電池少量時録画設定：録画を継続するワンセグ効果</p> <p>音響効果：オート</p> <p>映像効果：ダイナミック</p> <p>クローズ音声継続設定：ON</p> <p>ワンセグECOモード：解除</p> <p>照明設定：常時点灯</p> <p>データ放送設定</p> <p>画像表示設定*：表示する（※：端末初期化でリセットされます。）</p> <p>効果音設定：ON</p> <p>アイコン常時表示設定：ON</p> <p>タイムシフト再生設定：オートON</p>

機能名	お買い上げ時の設定
その他の機能	<p>テレビ電話中</p> <p>テレビ電話設定の明るさ調節：0</p> <p>照明設定：常時点灯</p> <p>ラストワン機能*</p> <p>メインメニュー：データBOX</p> <p>電話帳検索：フリガナ検索</p> <p>受話音量：レベル4</p> <p>マナーモード：解除</p> <p>公共モード（ドライブモード）：解除</p> <p>デスクトップ表示設定：使用時のみ表示</p>

※：「ラストワン機能」とは、最後に操作したときに選択していた機能が、次の操作のときにあらかじめ選ばれている状態になる機能です。

シンプルメニュー機能一覧

大項目	中項目／小項目	参照ページ
電話	電話帳検索	P.91
	リダイヤル	P.56
	着信履歴	P.56
	伝言メモ	P.71
	電話帳登録	P.88
メール	電話番号表示	P.367
	受信メール	P.164
	送信メール	P.164
	保存メール	P.155
	新規メール作成	P.148
i モード	センター問合せ	P.160
	i メニュー	P.182
	Bookmark	P.192
	画面メモ	P.194

大項目	中項目／小項目	参照ページ
カメラ	写真撮影	P.222
	動画撮影	P.228
	写真一覧	P.306
	動画一覧	P.314
設定／ツール	着信音設定	
	着信音量（電話）	P.67
	着信音量（メール）	
	着信音（電話）	P.100
	着信音（メール）	
	待受画面設定	P.109
	アラーム	P.360
	電卓	P.373
ワンセグ	通話料金／時間	P.371
	留守番電話	P.398
	視聴	P.242
	録画再生	P.317

ダイヤルボタンの文字割り当て一覧

かな方式で入力できる文字

ボタン	漢字ひらがな入力モード	カナ入力モード	英字入力モード	数字入力モード
1	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ1	./@-:~* ⁵ _1	1
2	かきくけこ	カキクケコ2	ABCabc2	2
3	さしすせそ	サシスセン3	DEFdef3	3
4	たちつてとっ	タチツテトツ4	GHIghi4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ5	JKLjkl5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ6	MNOmno6	6
7	まみむめも	マミムメモ7	PQRSpqrs7	7
8	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ8	TUVtuv8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ9	WXYZwxyz9	9
0	わをんわー	ワヲンワ ^{*1} ー0	0	0+ ^{*6}
*	・ ・ ※2、※3、※7	・ ・ ※2、※3、※7	_____ ※2、※3	*
#	、。?!・スペース ※4	、。?!・スペース ※4	..?!' -& () ¥ スペース	#

※1：「ワ」の小文字は全角入力のときに入力できます。

※2：小文字／大文字を切り替えることもできます。

※3：改行マーク「↓」が入力されます。

※4：ユーザ辞書の読み入力とFOMAカードへの電話帳登録のフリガナ入力のときは「,」「。」「?」「!」「・」は入力できません。

※5：全角入力のときは「～」となります。

※6：「+」は1秒以上押しで入力できます。

※7：文字を確定する前に[☒]を押すと一時的に「」が表示され、その状態で[*]を押すと単独で「」が「」が入力できます。

2タッチ方式で入力できる文字

■全角入力モード

ボタン	2桁目										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	
1 桁目	1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
		あ	い	う	え	お	a	b	c	d	e
	2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
							f	g	h	i	j
	3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
							k	l	m	n	o
	4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
				っ			p	q	r	s	t
	5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
							u	v	w	x	y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	?	!	-	/	
						z					
7	ま	み	む	め	も	¥	&		※1		
									☑		
8	や	(ゆ)	よ	*	#		※1	※2	
	や		ゆ		よ				♥		
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5	
0	わ	を	ん	°	°	6	7	8	9	0	
	わ										

■半角入力モード

ボタン	2桁目										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	
1 桁目	1	A	I	U	E	O	A	B	C	D	E
		A	I	U	E	O	a	b	c	d	e
	2	カ	キ	ク	ケ	コ	F	G	H	I	J
							f	g	h	i	j
	3	サ	シ	ス	セ	ソ	K	L	M	N	O
							k	l	m	n	o
	4	タ	チ	ツ	テ	ト	P	Q	R	S	T
				ッ			p	q	r	s	t
	5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	U	V	W	X	Y
							u	v	w	x	y
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	Z	?	!	-	/	
						z					
7	マ	ミ	ム	メ	モ	¥	&		※1		
									☑		
8	ヤ	(ユ)	ヨ	*	#		※1	※2	
	ヤ		ユ		ヨ				♥		
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5	
	@	/	-	_	:	.ne.jp	.co.jp	ac.jp	@docomo.ne.jp		
0	ワ	ヲ	ン	°	°	6	7	8	9	0	
	ワ										

• FOMAカードの電話帳登録時のフリガナ入力では、全角入力モードでもカタカナ入力になります。

※1: 「テキストメモ」や「定型文」の登録など、「絵文字入力」ができるときだけ使えます。また、常に全角文字として入力されます。SMS本文入力時、「絵文字入力」はできませんが「☑」「♥」は入力できます。

※2: [B][O]を押すと大文字入力モード(上段)と小文字入力モード(下段)とが切り替わります。また、大文字を入力した後に[*]を押して小文字に切り替えることもできます。

■: スペースが入力されます。

T9入力方式で入力できる文字

ボタン	漢字ひらがな入力モード	カナ入力モード	英字入力モード
[1]	あ行、1	ア行、1	. / @ ? ! () , - _ : ' " * ^ & ¥ スペース
[2]	か行、2	カ行、2	A B C a b c 2
[3]	さ行、3	サ行、3	D E F d e f 3
[4]	た行、4	タ行、4	G H I g h i 4
[5]	な行、5	ナ行、5	J K L j k l 5
[6]	は行、6	ハ行、6	M N O m n o 6
[7]	ま行、7	マ行、7	P Q R S p q r s 7
[8]	や行、8	ヤ行、8	T U V t u v 8
[9]	ら行、9	ラ行、9	W X Y Z w x y z 9
[0]	わを ん ん ー、0	ワ ラ ん ヲ *4ー、0	0
[*]	*1、*2	*1、*2	*2、*6
[#]	*3	*3	

- 「数字入力モード」の文字割り当ては「かな方式」の文字割り当てを参照してください。
 - FOMAカードの電話帳登録時のフリガナ入力、「ユーザ辞書」の読み入力時には、数字候補は表示されません。
 - 「CapsLockモード」ではすべて大文字入力となります。「Shiftモード」でははじめの1文字のみ大文字が入力され、以降は小文字入力となります。モード解除の状態ではすべて小文字入力となります。
 - 「Shiftモード」で文字確定後は、モード解除の状態に戻ります。
- ※1：読み編集中は、「**「**」「**」**」「**’**」(濁点、半濁点)が付いた変換候補の切り替えを行います。
 ※2：改行マーク「**↵**」が入力されます。
 ※3：読みおよび文字の確定後は、「**「**」「**」**」「**?**」「**!**」「**’**」「**スペース**」が表示されます。
 ※4：「ワ」の小文字は全角入力のみ入力できます。
 ※5：全角入力のはきは「**〃**」となります。
 ※6：文字を確定する前に押すと、スペースを入力し文字を確定します。

変換記号読み一覧

以下の記号については、読みを入力して変換することもできます。なお、「きごう」と入力して変換すると、一部の記号が変換候補に表示されます。

文字入力	記号
あっと、あっとまーく	@
いこーる	=
えん	¥
おす	♂
おなじ	々
おなじく	//
おんぶ	♪
かける	×
かっこ	() [] {} <> <> 「」 『』 『』 “ ” ” “ () {}

文字入力	記号
から	～
こめ	※
ころん	:
こんま	,
さんかく	△▲▽▼
しゃせん	／＼
しかく	□■◆◇
しめ	♂
たす	+
どう	ヽ ヽ ヽ ヽ // 々
ばーせんと	%

文字入力	記号
ひく	—
ひしがた	◇◆
ほし	☆★
まる	○●◎
むげん	∞
めす	♀
やじるし	→←↑↓
ゆうびん	〒
るーと	√
わる	÷

付録／困ったときには

絵文字読み一覧

絵文字は、以下の読みを入力して変換することもできます。

	読み
	わーい・かお・うれしい
	いかり・かお
	がく・かお・かなしい
	やだ・かお・かなしい
	かんがえる・かお・うーむ
	ほっ・かお
	ひやあせ・かお
	ひやあせ・かお
	いかり・かお・ぼー
	ぼけー・かお
	はーと・かお
	あかんべ・かお・べー
	ういんく・かお
	うれしい・かお・にこ
	がまん・かお
	ねこ・どうぶつ
	なみだ・かお・なき
	なみだ・かお・なき
NG	えぬじー・だめ
	うまい・たべる・かお
	にやり・かお・わらい
	げっそり・さげび・むんく・かお
	はーと
	はーと
	しつれん・はーと
	はーと
	ふらふら・かお
	ぐっど・やじるし・や・うえ
	るんるん・おんぶ
	かわいい・はな
	きすまーく・きす・ちゅっ
	ぴかぴか・あたらしい・きら・びか
	ひらめき・きら・びか
	むかつ・いかり
	ばんち・いかり・て
	ばくだん・ばくはつ・いかり
	むーど・おんぶ
	ぼっど・やじるし・や・した

	読み
zzz	ねむい・すいみん・ねる・ぐー
!	びっくり・おどろき
!?	びっくり・おどろき
!!	びっくり・おどろき
Σ	どんっ・しょうげき
?	あせあせ・あせ
!	あせ
Σ	だっしゅ・にげろ
~	ー
~	ー
!	はしるひと・だっしゅ・はしる・にげる
GO	め・みる・みて
?	みみ・きく
!	て・ぐー
!	て・ちよき
!	て・ぱー
!	あし・あしあと
!	めがね
!	おーけー・て・おっけー
!	おひつじざ・せいざ
!	おうしざ・せいざ
!	ふたござ・せいざ
!	かにざ・せいざ
!	ししざ・せいざ
!	おとめざ・せいざ
!	てんびんざ・せいざ
!	さそりざ・せいざ
!	いてざ・せいざ
!	やぎざ・せいざ
!	みずがめざ・せいざ
!	うおざ・せいざ
!	ぼけっとなべる・ぼけべる・べる
!	かめら・しゃしん
!	かばん・ぼっく
!	でんわ
!	けいたいでんわ・けいた い・けーたい・でんわ
!	めも

	読み
♥	はーと・とらんぶ
♠	すべーど・とらんぶ
♦	だいや・とらんぶ
♣	くらぶ・とらんぶ
♿	くるまいす
!	かちんこ・かっとなんとく
!	ふくろ
!	ぺん・めも
!	ひとかげ
!	いす
!	とけい・じかん
!	めーる・てがみ・あどれす
ID	あいでいー
!	ばすわーど・かぎ
!	つぎ・りたーん
CL	くりあ
!	さーち・しらべる・むしめ がね
NEW	にゅー・にゅー・あたらしい
!	はた・ふらっく・いち
!	ふりーだいやる
!	しゃーぶ
!	
OK	けってい・おーけー・おっ けー
!	あいあぶり・あぶり
!	あいあぶり・あぶり
!	ちゃべる・べる・かね
!	どあ・とびら
!	どるぶくる・かね・おかね
!	ぼそこん・ぴーしー
!	らぶれたー・らぶめーる・ てがみ・めーる
!	れんち・しゅうり
!	くりつぶ・てんぶ
!	
!	
TM	まるひ・ひみつ
!	りさいくる
!	
!	

付録/困ったときには

	読み
	きけん・ちゅうい
	きんし
	くうしつ・くうせき・くう しゃ・あき
	ごうかく
	まんしつ・まんせき・まん しゃ・いっぱい
	はれ・てんき・たいよう
	くもり・てんき・くも
	あめ・てんき・かさ
	ゆき・てんき・ゆきだるま
	かみなり・てんき・ぴか
	たいふう・てんき・まる・ ぐるぐる
	きり・てんき
	こさめ・てんき・かさ
	しんげつ・つき・まる
	みかづき・つき
	はんつき・つき
	はんつき・つき
	まんげつ・つき・まる
	よる・つき・おやすみ
	なみ・うえーぶ・うみ
	くろーぼー・はな
	ちゅーりっぷ・はな
	め・はな
	でんしゃ・のりもの
	ちかてつ・のりもの・めとろ
	しんかんせん・のりもの
	くるま・のりもの・せだん
	くるま・のりもの・あーるぶい
	ばす・のりもの
	ふね・のりもの
	ひこうき・のりもの
	いえ・たてもの・うち
	びる・たてもの・かいしゃ
	ゆうびんきょく・ゆうびん
	びょういん
	ぎんこう・ばんく
	えーていーえむ・ばんく
	ほてる
	こんびに
	がそりんすたんど・がす たんど・がす

	読み
	ちゅうしゃじょう・ぱーき んぐ・びー
	しんごう
	といれ・べんじょ
	れすとらん・しょくじ・ご はん・めし
	びょういん・はさみ・とこや
	おんせん
	がっこう
	きざてん・しょくじ・さ てん・おちゃ
	ぼー・しょくじ・さけ・か んぱい
	びーる・しょくじ・さけ・ かんぱい
	ぶあーすとぶーど・しょく じ・はんぱーがー
	ゆのみ・おちゃ・ちゃ
	さくらんぼ・はな・ちえ りー
	ばなな・たべもの
	りんご・たべもの
	おにぎり・おむすび・たべもの
	しょーとけーき・けーき・ たべもの
	とっくり・おちょこ・さけ・ かんぱい
	どんぶり・ごはん・たべもの ・しょくじ
	ぼん・しょくじ・たべもの
	わいんぐらす・わいん・さ け・かんぱい
	いぬ・どうぶつ
	ねこ・どうぶつ
	かたつむり・どうぶつ
	ひよこ・どうぶつ
	べんぎん・どうぶつ
	さかな・どうぶつ
	うま・どうぶつ・けいぼ
	ぶた・どうぶつ
	ぶていっく・くつ・ぶく・ はいひーる
	くつ
	ていーしゃつ・しゃつ・ぶく
	さいふ・かね・おかね
	けしょう・くちべに
	じーんず・ぶく・すぽん
	えんぴつ・めも

	読み
	おうかん・かんむり・おう
	ゆびわ
	すなどけい・じかん
	うでどけい・とけい・じかん
	すぽーつ・ぶく
	やきゅう・すぽーつ・ぼーる
	ごるぶ・すぽーつ
	てにす・すぽーつ
	さっかー・すぽーつ・ぼーる
	すきー・すぽーつ
	ばすけつとぼーる・すぽー つ・ばすけ・ばすけつと
	もーたーすぽーつ・はた・ ふらっく・えふわん
	からおけ・まいく・うた
	えいが・びで
	ゆうえんち
	おんがく・きく・へっどほん
	あーと・かいが
	えんげき・しばい
	いべんと
	ちけつと・きつぷ
	きつえん・たばこ
	きんえん・たばこ
	ほん
	りほん
	ぶれげんと・おめでとう
	ばーすでー・おめでとう・ たんじょうび
	てれび
	げーむ
	しーでいー
	りぞーと・よつと・ふね
	くりすます・き
	すのぼー・すのぼーど・す ぼー
	じてんしゃ・のりもの・ちゃり
	ふじさん・やま
	もみじ・はな
	さくら・はな
	やじるし・うえ
	やじるし・した
	やじるし・うえ
	やじるし・した
	あいもーど・あい

	読み
	あいもーど・あい
1	いち・すうじ
2	に・すうじ
3	さん・すうじ
4	し・よん・すうじ
5	ご・すうじ
6	ろく・すうじ
7	なな・しち・すうじ
8	はち・すうじ

	読み
9	きゅう・く・すうじ
0	ぜろ・れい・すうじ
	やじるし・や
	やじるし・や
	えんど・おわり
	でんわ・でんわばんごう
	めーる・あどれす

	読み
	ふあつくす
	どこも
	どこもぼいんと・どこも
	ゆうりょう・えん・かね
	むりょう・ただ・ふりー

* 読みのない絵文字は、絵文字入力でのみ入力可能なものです。

おしらせ

- 絵文字を i モード端末以外の携帯電話やパソコンなどに送信した場合、正しく表示されないことがあります。なお、i モード端末であっても、相手の機種によっては正しく表示されないこともあります。

顔文字読み一覧

顔文字は、以下の読みを入力して変換することもできます。なお、「かお」または「かおもじ」と入力して変換すると、以下の顔文字がすべて変換候補に表示されます。

読み	顔文字
ありがと(う)	m()m
ばんざい	\(^0^)/
わーい	(^0^)
	(^▽^)
	(*□*)
	o(^▽^o)(o^▽^o)
	(≥▽≤)
おーい	(^0^)/
ぶい	(^^)v
ぎゃはは	(^Q^)/^
あは	(o^o^o)
	^□^;
にこ	(^-)
	(*^*)
	(o^▽^o)
	(o^▽^o)
	(^▽^●)
	(●^-●)
	(o^▽^o)
	(^m^)
ちゅ	(*^▽^)
	(^3^)/
	(^ε^)-☆Chu!!
わくわく	o(^-^o)
ういんく (ういんく)	(^-)
	(*^-)
さよなら	(^-)/~
	(^-_^-)/~
	(T_T)/~
がんば	p(^^q
ね	(.^)b
ぼりぼり	(^^ヅ
ひやあせ	(^o^)
あせあせ	(;^_A
あせ	(。・ω・。)
びくっ	(**)
どき	(◎-◎;)
え	@@;
めがてん	(。・;)
はてな	(。・?)
なぜ	(?_?)
	(^ U。)?

読み	顔文字
きらーん	(☆.☆)
しくしく	(T_T)
	(^-;ω;^-)
いたた	(^_0)
	(><)
えーん	(;:)
	(^-_Δ^-)
	ΩΔΩ;
	(^_Δ_。)
	。(p)^(q)。。
	(Tω\)
がーん	(^-□^-)!!
	(^-;)
	Σ(^-□^-)
	(^-□^-)
	(^-□^-;)
	(^-□^-;)
えへん	(^-^)
む	(^-_^-X)
	o(^-_^-o)
いかり	(^-)
むか	(;-+)
	(^-^)
	(^-~;)
こそこそ	(。_)
じーっ	(^-)
きこえない	(-_-)
こまったもんだ	(^-~^-)ξ
ぶたー)o^(
こあら	(-Q-)
いぬ	(^I^)
ねこ	=^ωω^=
いっぶく	(^!)y
	(^-.)y-~
ほし	☆彗
ねてる	(^-)ZZ
ねむい	\(^o^)/
	(p_-)ノ
めも	φ(..)
うん	(^-)(。.)
かんぱい	(^^)/▽☆▽\(^)
ども	\(^_?)\(^_?)
がまん	(;-_^-)

読み	顔文字
こんにちは	∇(=^▽^=)/
	(。▽。)/
	(●^-▽^-●)/
いいな	(o)ω(o)
	@^▽^@
	(m^□^m)
うーん	(^-~^-;)
	(-ω-)
てる	(^-;)
	(*ω*)
	(//▽//)
	(≥ω≤)
しあわせ	(●^-mn^-)
	(n▽)
	(*ymy*)
	+。(.*^▽^-)。+
	\(^▽^)/
	(*^▽^*)
なかよし	^-^人(^-^)
ごめん	(*c*)
	(-人-)
	(^人^)
いじいじ	φ(..;)
いじわる	ψ(^▽^#)
よろしく	☆\(^▽^*)
こまった)ω(
	><
やだ	(O)_0
へこむ	(^-)
	(^-ω^-)
	(。ω。)
びっくり	(oΔO;)
	w(°0°)w
だっしゅ	ε=Γ(。・。)
つつこみ	(=ω。)/
わらい	(^ω^)
	(^皿^)
どんまい	b(。▽。●)
きゃー	(。≥▽≤。)
かせ	(* U (*)
ぶぶっ	(^-ψψ^-)

付録 / 困ったときには

マルチアクセスの組み合わせ

新たに発生した通信	音声電話		テレビ電話		i モードを利用※1	i アプリを利用	i モードメール	
	発信	着信	発信	着信			送信	受信
現在の通信状態								
音声通話中	△※2	△※3	×	△※4	○	×	○	○
テレビ電話中	×	△※4	—	△※4	×	×	×	×※9
i モード中※1	○	○	△※6	△※7	—	○※13	○	○
パソコンなどと接続してのバケット通信中	○	○	×	×	×	△※8	×	×※9
64Kデータ通信中	×	△※4	×	△※4	×	×	×	×※9
プッシュトーク通信中	×	△※5	×	×	×	×	×	×※9

新たに発生した通信	SMS		バケット通信		64Kデータ通信		プッシュトーク	
	送信	受信	送信	受信	送信	受信	発信	着信
現在の通信状態								
音声通話中	○	○	○	○	×	△※4	×	×
テレビ電話中	×	○	×	×	×	△※4	×	×
i モード中※1	○	○	×	×	×	×	△※10	△※12
パソコンなどと接続してのバケット通信中	○	○	—	—	×	×	×	×
64Kデータ通信中	○	○	×	×	×	△※4	×	×
プッシュトーク通信中	○	○	×	×	×	×	×※11	×

○:起動できます。 ×:起動できません。 △:条件により起動できます。 —:機能的に実現しない組み合わせです。

- ※1 : i チャンルの情報サイトの表示、フルブラウザ、トルカでの通信を含みます。
- ※2 : 「キャッチホン」をご契約されている場合、現在の音声電話を保留にして発信することができます。
- ※3 : 「キャッチホン」をご契約されている場合、現在の音声電話を保留にして応答することができます。また、「留守番電話」や「転送でんわ」をご契約されている場合、現在の通信を終了してから新たに発生した着信に応答することができます。→P.403
- ※4 : 「キャッチホン」「留守番電話」「転送でんわ」をご契約されている場合、現在の通信を終了してから新たに発生した着信に応答することができます。→P.403
- ※5 : 「プッシュトーク通信中着信設定」を「通常着信」に設定している場合、音声電話の着信に応答すると、プッシュトーク通信が終了します。→P.85
- ※6 : i モード接続を切断してからテレビ電話発信を行います。
- ※7 : 「バケット通信中着信設定」を「テレビ電話優先」に設定している場合、テレビ電話の着信に応答すると、i モード通信が切断されます。
- ※8 : i アプリのソフトの通信はできません。
- ※9 : i モードメールやメッセージR/Fは受信されず、i モードセンターに保管されます。i モードセンターに保管された i モードメールやメッセージR/Fは通信終了後、「i モード問い合わせ」を行うと受信できます。
- ※10 : i モード接続を切断してからプッシュトーク発信を行います。
- ※11 : 自分が発信者の場合のみ、メンバー追加のための発信はできます。
- ※12 : 「i モード設定」の「i モード通信中着信設定」を「プッシュトーク着信優先」に設定している場合、プッシュトークの着信を受けると i モード通信が切断され、プッシュトークの着信表示が行われます。「i モード優先」に設定されている場合は、プッシュトークの着信を受けることができず、不在着信も残りません。
- ※13 : フルブラウザ起動中の場合は、i アプリを起動できません。

マルチタスクの組み合わせ

マルチタスクで同時に使用可能な機能の主な組み合わせは以下のとおりです。

- 各機能の状態、機能の組み合わせによっては、以下の表に従わない場合があります。
- 以下のグループの中からそれぞれ1つずつの機能を最大3つまで同時に操作できます（ワンセグ/ミュージックグループを除く）。

起動する機能	メール	iモード	iアプリ	設定/NWサービス	ユーザデータ	データBOX	LifeKit	電話帳	MUSIC	ワンセグ	iコンシェル	音声通話中	テレビ電話中	プッシュトーク通信中	パソコンなどと接続してのポケット通信中	64Kデータ通信中	グループ
メール	✕	○	○	○													メールグループ
iモード		✕	○	○													iモードグループ
iアプリ			✕	○													iアプリグループ
設定/NWサービス				✕													設定グループ
ユーザデータ																	ツールグループ
データBOX																	
LifeKit																	
電話帳																	
MUSIC																	ワンセグ/ミュージックグループ
ワンセグ																	
iコンシェル																	iコンシェルグループ
音声通話中			✕	✕													音声通話
テレビ電話中		✕	✕	✕													テレビ電話通話
プッシュトーク通信中			✕	✕													プッシュトーク通信
パソコンなどと接続してのポケット通信中																	外部機器通信
64Kデータ通信中			✕	✕													

○：起動できます。

✕：起動できません。

FOMA 端末から利用できるサービス

ご利用になれるサービス	電話番号
番号案内サービス (有料: 案内料+通話料) ※ 電話番号の案内を希望されないお客様についてはご案内しておりません。	(局番なし) 104
電報の発信 (有料: 電報料)	(局番なし) 115
時報サービス (有料)	(局番なし) 117
天気予報 (有料)	知りたい地域の市外局番+ 177
警察への緊急通報	(局番なし) 110
消防・救急への緊急通報	(局番なし) 119
海上で事件・事故が起きたときの緊急通報	(局番なし) 118
災害用伝言ダイヤル (有料)	(局番なし) 171
コレクトコール (有料: 案内料+通話料)	(局番なし) 106

お知らせ

- コレクトコール (106) をご利用の際には、電話を受けた方に、通話料と1回の通話ごとの取扱手数料90円 (税込94.5円) ががかかります。(2009年4月現在)
- 番号案内 (104) をご利用の際には、案内料100円 (税込105円) に加えて通話料がかかります。目や上肢などの不自由な方には、無料でご案内しております。詳しくは、一般電話から116番 (NTT営業窓口) までお問い合わせください。(2009年4月現在)
- 一般電話の「転送電話」をご利用のお客様で転送先を携帯電話に指定した場合、一般電話/携帯電話の設定によって携帯電話が通話中、サービスエリア外および電源を切っているときでも発信者には呼び出し音が聞こえることがあります。
- 116番 (NTT営業窓口)、ダイヤルQ2、伝言ダイヤル、クレジット通話などのサービスはご利用できませんのでご注意ください (一般電話または公衆電話から、FOMA端末へおかけになる際の自動クレジット通話はご利用できます)。
- 本FOMA端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。110番、118番、119番などの緊急通報をおかけになった場合、発信場所の情報 (位置情報) が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。
お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。
位置情報を通知した場合には、待受画面に通報した緊急通報受理機関の名称が表示されます。
なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護等の事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定によらず、機関側が位置情報と電話番号を取得することがございます。また、「緊急通報位置通知」の導入地域/導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。
- FOMA端末から110番・119番・118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、電話番号と、明確な現在位置を伝えてください。また、通報は途中で通話が切れないよう、移動せずに行い、通報後はすぐに電源を切らずに10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- おかけになった地域により、管轄の消防署・警察署に接続されないことがあります。接続されないときは、お近くの公衆電話または一般電話からおかけください。

オプション・関連機器のご紹介

FOMA端末にさまざまな別売りのオプション機器を組み合わせることで、パーソナルからビジネスまでさらに幅広い用途に対応できます。なお、地域によってはお取り扱いしていない商品もあります。詳しくは、ドコモショップなど窓口へお問い合わせください。

また、オプションの詳細については各機器の取扱説明書などをご覧ください。

- ・イヤホンマイク 01
- ・ステレオイヤホンマイク 01
- ・イヤホン変換アダプタ 01
- ・スイッチ付イヤホンマイク P001^{*1} / P002^{*1}
- ・ステレオイヤホンセット P001^{*1}
- ・イヤホンジャック変換アダプタ P001
- ・平型スイッチ付イヤホンマイク P01 / P02^{*2}
- ・平型ステレオイヤホンセット P01^{*2}
- ・Bluetoothヘッドセット F01^{*3}
- ・Bluetoothヘッドセット用ACアダプタ F01
- ・ワイヤレスイヤホンセット P01 / 02
- ・骨伝導レシーバマイク 01^{*2} / 02
- ・FOMA USB接続ケーブル^{*4}
- ・FOMA ACアダプタ 01 / 02^{*5}
- ・FOMA乾電池アダプタ 01
- ・キャリングケース S 01
- ・FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02^{*4}
- ・FOMA 補助充電アダプタ 01^{*6}
- ・車載ハンズフリーキット 01^{*7}
- ・FOMA 車載ハンズフリー接続ケーブル 01
- ・データ通信アダプタ N01
- ・FOMA室内用補助アンテナ^{*8}
- ・FOMA室内用補助アンテナ（スタンドタイプ）^{*8}
- ・車内ホルダ 01^{*9}
- ・FOMA海外兼用ACアダプタ 01^{*5}
- ・FOMA DCアダプタ 01 / 02
- ・外部接続端子用イヤホン変換アダプタ 01
- ・卓上ホルダ N15
- ・電池パック N16
- ・リアカバー N40

※1：N-09Aと接続するには、イヤホンジャック変換アダプタ P001、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ 01が必要です。

※2：N-09Aと接続するには、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ 01が必要です。

※3：Bluetoothヘッドセット用ACアダプタ F01が必要です。

※4：USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。

※5：ACアダプタでの充電方法について→P.44、45

※6：N-09Aを充電する場合は、各種設定をお買い上げ時の状態にして、閉じた状態で充電してください。

※7：N-09Aを充電するためには、FOMA 車載ハンズフリー接続ケーブル 01が必要です。

※8：日本国内で使用してください。

※9：N-09Aを車内ホルダに取り付ける際は、「車内ホルダ 01 取扱説明書」に記載されている使用方法②の表「5 段目」に取り付けてください。

動画再生ソフトのご紹介

- パソコンで動画（MP4形式のファイル）を再生するには、Apple Inc. のQuickTime Player（無料）ver. 6.4以上（またはver. 6.3+3GPP）が必要です。
- QuickTimeは下記のホームページよりダウンロードできます。
<http://www.apple.com/jp/quicktime/download/>
 - ダウンロードには、インターネットと接続しているパソコンが必要です。また、ダウンロードにあたっては別途通信料がかかります。
 - 動作環境、ダウンロード方法、操作方法など詳細については、上記ホームページをご覧ください。

故障かな？と思ったら、まずチェック

- まずはじめにソフトウェアを更新する必要があるかどうかをチェックし、必要がある場合はソフトウェアを更新してください。→P.467
- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、取扱説明書裏面の「故障お問合わせ先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。
- FOMA端末の現象は、カテゴリ別に分類して記載しています。一覧中の色文字は現象、黒文字はそれに対するチェック箇所と参照ページです。

電源 / 電池 / FOMAカード

FOMA端末の電源が入らない (FOMA端末が使えない)

- 電池パックが正しく取り付けられていますか。→P.43
- 電池切れになっていませんか。→P.45

☞ を1秒以上押してから電源が入るまで時間がかかる

- 電話帳などのデータがいっぱいになるときは、その確認に時間がかかるようになります。→P.95

右のようなアニメーションが表示され、「ピーッピーッ……」というアラーム音が鳴っている

- 電池が切れました。充電してください。→P.44、47



何もしないのに電源が切れる、再起動する

- 電池パックの端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。汚れたときは、電池パックの端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。

充電ができない (FOMA端末の充電ランプが点灯しない / 点滅する)

- FOMA 端末に電池パックが正しく取り付けられていますか。→P.43
- アダプタの電源プラグがコンセントまたはシガーライタソケットにしっかりと差し込まれていますか。→P.45
- アダプタとFOMA端末が正しく取り付けられていますか (ACアダプタをお使いのとき、ACアダプタのコネクタがFOMA端末または卓上ホルダ (別売) にしっかりと接続されていますか)。→P.45
- 卓上ホルダを使用する場合、FOMA 端末の充電端子は汚れていませんか。汚れたときは、端子部分を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
- 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行うと、FOMA 端末の温度が上昇して充電ランプが消えたり点滅する場合があります。その場合は、FOMA 端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。
- ご使用の状況により充電が途中で停止する場合があります。使用しているすべての機能を終了してから再度充電を行ってください。

電池の使用時間が短い

- 圏外の状態でも長い時間放置されるようなことはありません。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探するため、より多くの電力を消費しています。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。→P.44
- 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。→P.44

操作中・充電中に熱くなる

- 操作中や充電中、また、充電しながら i アプリやテレビ電話、ワンセグ視聴などを長時間行った場合などには、FOMA 端末や電池パック、アダプタが温かくなる場合がありますが、安全上問題ありませんので、そのままご使用ください。

FOMAカードが認識されない

- FOMAカードを正しい向きで挿入していますか。

通信(電話 / i モード接続 / Bluetooth)

「圏外」の表示が出て電話がかけられない

- サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。→P.47

通話ができない

- 電源を入れ直すと、電池またはFOMAカードを入れ直してください。
- 電波の性質により、「〒」～「〒」を表示している状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。
- 指定着信拒否、指定着信許可など着信制限を設定していませんか。
- 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は「しばらくお待ちください」と表示され、話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。

ダイヤルボタンを押しても発信できない

- 「発信・メール送信」の「ダイヤル発信」がオリジナルロック中ではありませんか。→P.135
- キー操作ロック中ではありませんか。→P.136
- 指定発信制限設定中ではありませんか。→P.139
- ダイヤルロックを設定していませんか。→P.127
- セルフモードを設定していませんか。→P.142

カーナビやハンズフリー機器などの外部機器を接続した状態でFOMA端末から発信できない

- 相手が電話に出ない、圏外などの状態で複数回発信すると、その番号へ発信できなくなる場合があります。その場合は、FOMA端末の電源を一度切ってから、再度電源を入れ直してください。


ダイヤルしたが話中音(ツーツー音)が出てつながらない

- 発信音を聞かず、急いでダイヤルしていませんか。
- 市外局番を忘れていませんか。→P.52
- 「しばらくお待ちください」の表示が出ていませんか。

iモード、iモードメール、iアプリ、iチャネル、iコンシェルに接続できない

- 「接続先選択」を「iモード」以外に設定していませんか。→P.203
- iモードを途中からご契約いただいた場合は、FOMA端末の電源を一度切ってから、再度電源を入れ直してください。

「」が点滅したまま消えない

- iモード(センター)問い合わせ・メール送受信などの後や途中でiモード接続が途切れたときは、iモードマークは点滅したままになります。データのやりとりを行なわなければ自動的に切断されますが、電源ボタンを押せばすぐに終了できます。

Bluetooth通信対応機器と接続ができない/サーチしても見つからない

- Bluetooth通信対応機器(市販品)側を機器登録待ち状態にしてから、FOMA端末側から機器登録を行う必要があります。登録済みの機器を削除して再度機器登録を行う場合には、Bluetooth通信対応機器(市販品)、FOMA端末両方で登録した機器を削除してから機器登録を行ってください。

画面に「圏外です」と表示される

- サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。→P.47

「」の表示が出て話中音(ツーツー音)が出る

- サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。→P.47

電話着信(音/画像/イルミネーション)

着信できない または 着信音が鳴らない

- 以下の機能を設定していませんか。
 - 個別発信動作選択→P.139
 - 指定着信拒否
 - 指定着信許可
 - 指定転送でんわ
 - 指定留守番電話
 - 呼出時間表示設定→P.141
 - 無音時間設定
 - 登録外着信拒否→P.141
 - 非通知着信設定→P.140
 - 通知不可能拒否
 - 公衆電話拒否
 - 非通知設定拒否
- マナーモード設定中ではありませんか。→P.105
- 公共モード(ドライブモード)設定中ではありませんか。→P.68
- 「着信・メール受信表示」の「着信」がオリジナルロック中ではありませんか。→P.135
- セルフモード設定中ではありませんか。→P.142
- 留守番電話サービスや転送でんわサービスの開始時間を「0秒」に設定していませんか。→P.398、401
- 番号通知お願いのサービスを開始に設定していませんか。→P.402
- デュアルネットワークサービスでmovaを有効にしていませんか。→P.402
- 着信音量を「消去」に設定していませんか。→P.67
- 伝言メモの呼出時間を「0秒」に設定していませんか。→P.71

着信があっても着信動作(着信音鳴動、バイブレータ、着信イルミネーションの点滅)が行われない

- 「呼出時間表示設定」の「無音時間設定」を「ON」に設定している場合、電話帳に登録されていない電話番号や、電話番号を通知しない相手からの着信があると、設定した時間が経過するまで着信動作(着信音鳴動、バイブレータ、着信イルミネーションの点滅)が行われません。→P.141

メール着信音やアラーム音は鳴るのに、電話やブッシュトーンがかかってきたときの着信音が鳴らない

- 「呼出時間表示設定」の「無音時間設定」を長い時間(99秒など)に設定していませんか。「無音時間設定」を短い時間に設定してください。→P.141

音声電話、テレビ電話がかかってきたときに設定した着信音と違う着信音が鳴る

- 各機能の着信の設定が重なった場合、着信音は優先順位に従って動作します。→P.101

音声電話、テレビ電話がかかってきたときに設定したイメージと違うイメージが表示される

- 各機能の着信の設定が重なった場合、画像は優先順位に従って動作します。→P.101

音声電話、テレビ電話がかかってきたときに設定した色や点滅パターンと違う色や点滅パターンで着信イルミネーションが動作する

- 各機能の着信イルミネーションの設定が重なった場合、着信イルミネーションは優先順位に従って動作します。→P.114

着信画面や着信音がお買い上げ時の設定で動作する

- 着信画面と着信音の組み合わせ、優先順位によって着信画面か着信音のどちらかがお買い上げ時の設定で動作する場合があります。
- ダウンロードしたFlash画像を着信画面やメール受信結果画面に設定した後、i モーション、ミュージックを着信音やメール着信音に設定すると着信画面と着信音の組み合わせによっては、画面がお買い上げ時の設定で表示される場合があります。

電源を入れた直後に電話がかかってきたとき、電話帳に登録した名前が表示されず、電話番号が表示されてしまう

- 電源を入れた直後はFOMAカードを読み込んでいることがあり、すぐに電話帳機能を使えないことがあります。

通話

通話中、相手の声が聞こえにくい、相手の声が大きすぎる

- 受話口と耳の位置がずれていませんか。→P.22
- 受話口がシールなど何かでふさがれていませんか。
- ハンズフリー中にスピーカが何かでふさがれていませんか。
- 「受話音量」の設定を変更していませんか。聞き取りやすい音量に変更してください。→P.67
- ハイパークリアボイスの設定を変更すると、相手の声が聞き取りやすくなります。→P.63

メール送受信（音／画像／イルミネーション）

メールを受信しても着信動作（着信音鳴動、バイブレータ、着信イルミネーションの点滅）が行われない

- 「メール／メッセージ鳴動」を「OFF」に設定していませんか。→P.104
- 「着信・メール受信表示」の「メール／メッセージ受信表示」がオリジナルロック中ではありません。→P.135
- 「受信時動作設定」を「操作優先」に設定していませんか。→P.173
- 相手のメールアドレス、電話番号をシークレットデータとして登録していませんか。→P.129

メールを受信したときにメールに設定した着信音と違う着信音が鳴る

- 各機能の着信の設定が重なった場合、着信音は優先順位に従って動作します。→P.101
- 複数のメールを受信した場合、最後に受信したメールのメールアドレスに設定されている着信音が鳴ります。→P.101
- 相手のメールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」のときは、メールアドレスには電話番号のみを登録し、そのメールアドレスにメール着信設定の着信音設定で着信音を設定してください。→P.95
- メールを送信元のメールアドレス（受信メールの詳細画面に表示されるメールアドレス）を電話帳に正しく登録し、そのアドレスにメール着信設定の着信音設定で着信音を設定していますか。→P.95
- SMSを受信したときは、電話帳の電話番号に設定されたSMS着信設定の着信音設定が有効となります。→P.95

メールを受信したときにメールに設定した着信イルミネーションの色と違う色で点滅する

- 各機能の着信の設定が重なった場合、着信イルミネーションは優先順位に従って点滅します。→P.114
- 複数のメールを受信した場合、最後に受信したメールのメールアドレスに設定されているメール着信設定のイルミネーション設定に従って着信イルミネーションが点滅します。→P.114
- 相手のメールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」のときは、メールアドレスには電話番号のみを登録し、そのメールアドレスにメール着信設定のイルミネーション設定でイルミネーションを設定してください。→P.95
- メールを送信元のメールアドレス（受信メールの詳細画面に表示されるメールアドレス）を電話帳に正しく登録し、そのアドレスにメール着信設定のイルミネーション設定でイルミネーションを設定していますか。→P.95
- SMSを受信したときは、電話帳の電話番号に設定されたSMS着信設定のイルミネーション設定が有効となります。→P.95

メールを自動で受信しない

- メール設定の「メール選択受信設定」で「ON」を設定していませんか。「OFF」に設定してください。→P.159、173
- 相手のメールアドレス、電話番号をシークレットデータとして登録していませんか。→P.129

メールが自動振分けされない

- 相手のメールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」のときは、自動振分け設定には電話番号のみを登録してください。→P.169
- 相手のメールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」以外のときは自動振分け設定にはドメインまですべて登録しないと振り分けられません。→P.169

添付ファイルが自動受信されない

添付ファイルが削除されてしまう

- 「添付ファイル優先受信設定」を確認してください。
- 「メールサイズ制限」の設定を確認してください。詳しくは「ご利用ガイドブック（i モード<FOMA>編）」をご覧ください。

SMSを受信したときに電話帳に登録した名前が表示されない

- 電話帳の電話番号欄（) に送信元の電話番号を正しく登録していますか。→P.88

メール送信中に切断され、SMSを受信したもう一度操作しようとするメッセージが表示される


- 一定時間内に著しく大量のデータ通信が多いと切断されSMSで通知されます。SMSの内容と表示されるメッセージに従ってください。

メール表示 (受信BOX / 送信BOX)

送信したメールが送信BOXに残らない

- メール連動型 i アプリ専用フォルダに「すべて振分け」を設定していませんか。
メール連動型 i アプリ専用フォルダを反転表示して機能メニューから「フォルダ内表示」を選択して確認してください。→P.166、168

受信したメールが受信BOXに残らず、「 (白色)」が消えない



- 受信BOXの中のメール連動型 i アプリ専用フォルダに「」が表示されていませんか。またはメール連動型 i アプリ専用フォルダに「すべて振分け」を設定していませんか。
該当するメール連動型 i アプリ専用フォルダを反転表示して機能メニューから「フォルダ内表示」を選択して確認してください。→P.166、168

ディスプレイ表示

ディスプレイが暗い、見にくい

- 「照明設定」でバックライトの明るさの設定を「レベル1」や「レベル2」に設定していませんか。→P.111
- 「プレイバナーアングル」を「ON」に設定していませんか。→P.110

ディスプレイ、ダイヤルボタンのバックライトが点灯しない

- バックライトの通常時の点灯を「OFF」に設定していませんか。→P.111
- 「」を1秒以上押しでバックライトの点灯/消灯を切り替えることができます。→P.111
メールの作成中などにも、「」を1秒以上押しでバックライトが消灯しますので、ご注意ください。
- ワンセグECOモードを設定していませんか。→P.249

ディスプレイに何も表示されずダイヤルボタンのバックライトが点滅する

- 省電力モード中です。ボタンを押すと、省電力モードが解除されます。→P.111

イルミネーション・ウィンドウに何も表示されない

- 「イルミネーション・ウィンドウ」の設定を「OFF」に設定していませんか。→P.113

操作 (ボタン / メニュー)

ボタンを押しても動作しない

- 磁気を帯びた製品にFOMA端末を近づけると、ボタンの操作が正しくできなくなることがあります。磁気からFOMA端末を離れてご使用ください。
- ダイヤルロック / おまかせロックを設定していませんか。→P.127
- キー操作ロック中ではありませんか。→P.136

ボタン確認音が出ない

- 「ボタン確認音」を「OFF」に設定していませんか。→P.103
- マナーモード設定中ではありませんか。→P.105

エニーキーアンサーで音声電話、テレビ電話、プッシュトークに出ることができない

- 「着信アンサー設定」を「クイックサイレント」または「OFF」に設定していませんか。→P.66
- テレビ電話にエニーキーアンサーで出ることができません。

FOMA端末を折り畳んでいるときに、サイドボタンを押しても操作できない

- キー操作ロック中ではありませんか。→P.136
- 「サイドボタン設定」が「閉じた時無効」に設定されていませんか。→P.137

FOMA端末を折り畳んでいるときに、 を押しても不在着信などの確認ができない

[MUSIC] を1秒以上押ししてもミュージックプレーヤーが起動しない

- 「不在 / 新着確認設定」を「OFF」に設定していませんか。→P.70
- キー操作ロック中ではありませんか。→P.136
- 「サイドボタン設定」が「閉じた時無効」に設定されていませんか。→P.137

ボタンを押したときの画面の反応が遅い

- FOMA端末に大量のデータが保存されているときや、FOMA端末とmicroSDカード間で容量の大きいデータをやりとりしたときなどに起こる場合があります。

あらかじめ機能に割り当てられているメニュー番号 (P.426) を押しても機能呼び出すことができない

- メインメニューのテーマを「Standard」に設定してから操作してください。→P.34

発信履歴 / リダイヤル、送信アドレス一覧が勝手に消えてしまう

- 「個別発信動作選択」の「指定発信制限」を設定してませんでしたか。→P.139

直感ゲームが利用できない

- カメラにオリジナルロックを設定していませんか。→P.134

カメラ

カメラで撮影した静止画や動画がぼやける

- カメラのレンズにくもりや汚れが付着していないかを確認してください。
- 近くの被写体を撮影するときは、オートフォーカスを「接写」に切り替えてください。→P.223
- 手ブレ補正が「OFF」になっていませんか。→P.232
- オートフォーカスを「OFF」で撮影していませんか。→P.223

カメラで撮影すると画像がちらつく

- 室内で撮影する場合、蛍光灯などの影響で画面がちらつくことがあります。「ちらつき軽減」の設定を変更することにより、画面のちらつきを軽減することができます。→P.224

カメラで撮影した静止画や動画が白っぽくなる

- 「ちらつき軽減」の設定を「モード1 (50Hz地域)」または「モード2 (60Hz地域)」に変更したまま屋外などの明るい場所で撮影していませんか。「ちらつき軽減」の設定を「オート」に戻してください。→P.224

チャンスキャプチャで撮影したときに撮影時間が短くなる

- チャンスキャプチャの撮影時には、動画データとともに管理用データを保存するため、撮影可能な時間が短くなる場合があります。


ワンセグ

ワンセグ視聴ができない

- 地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外か放送電波の弱い場所にいませんか。
- チャンネル設定をしていますか。→P.241

おサイフケータイ

おサイフケータイが使えない


- FOMA端末の  マークがある位置を読み取り機にかせていますか。→P.287
- ICカードロック、ダイヤルロックやおまかせロックを設定していませんか。→P.128、288
- 電池パックを取り外すと、ICカード機能は利用できなくなります。

おサイフケータイ対応 i アプリが削除できない

- 削除したい i アプリが利用しているICカード内のデータを削除しないと、i アプリを削除できない場合があります。ICカード内のデータを削除した後、i アプリを削除してください。→P.272
 - 削除できなかった場合は、ドコモショップなどまでお問い合わせてください。
- なお、「iD 設定アプリ」は削除できません。

データ表示 / 再生 / 管理

画像表示しようとするときに「」が表示される または デモやプレビューで「」が表示される

- 画像データが壊れている場合は「」が表示されることがあります。

各機能で設定した画像やメロディなどが動作せず、お買い上げ時の設定で動作する

- 画像やメロディなどの取得時に挿入していたFOMAカードが挿入されていますか。→P.41

動画 / i モーションや着うたフル®の表示、再生に時間がかかる

- 「移行可能コンテンツ」フォルダに保存された動画 / i モーションや着うたフル®ではありませんか。「移行可能コンテンツ」フォルダに保存されたデータの場合、表示や再生に時間がかかることがあります。

動画 / i モーションや着うたフル®をmicroSDカードにコピー、移動できない

- 部分的に保存された着うたフル®ではありませんか。→P.257
- 再生制限（回数、期間、期限）の切れた動画 / i モーションや着うたフル®ではありませんか。→P.307

画像や i モーション、ミュージック、Music&Video チャンネル、ビデオ、マチキャラの替わりに文字が表示される

- 以下の表示がされた場合は、利用している機能で選択できない画像や i モーション、ミュージック、Music&Video チャンネル、ビデオ、マチキャラです。以下の表示がされていないデータを選択してください。「[Not available]」「[Expired file]」「[No preview data]」→P.254、257、306、314、317、321

SD-Audioデータ再生時に、microSDカードを認識しなくなったり、「再生エラー発生 終了します」と表示される

- いったん「SD-Jukebox」で音楽データをパソコンに移動し、microSDカードを「SD-Jukebox」でフォーマットしてください。その後、音楽データをmicroSDカードに戻して使用してください。

microSDカードに保存したデータが表示されない

- 「microSDチェックディスク」を行ってください。→P.329

PDFデータが正しく表示されない

- PDFビューアに対応していない形式や複雑なデザインなどを含むPDFデータの場合、正しく表示されないことがあります。

PDFデータの表示に時間がかかる

- サイズが大きいPDFデータなどの場合、表示に時間がかかることがあります。

PDFデータをFOMA端末にコピーできない

- PDFデータのサイズが2Mバイトを超えていませんか。→P.346

PDFデータをmicroSDカードにコピーできない

- ベージ単位で取得したPDFデータではありませんか。→P.346

ドキュメントデータが正しく表示されない

- ドキュメント対応ビューアに対応していない形式や複雑なデザインなどを含むドキュメントデータの場合、正しく表示されないことがあります。

ドキュメントデータの表示に時間がかかる

- サイズが大きいドキュメントデータなどの場合、表示に時間がかかることがあります。

データ通信

FOMA 通信設定ファイル（ドライバ）のインストールやデータ通信ができない

- USBモード設定を「microSDモード」や「MTPモード」に設定していませんか。「通信モード」に設定してください。→P.335

データ転送が行われない

- USB HUBを使用していませんか。USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。

MTPモードでパソコンと接続できない

- ほかのFOMA端末でWMAデータを転送したmicroSDカードはご使用になれません。→P.261

MTPモードでパソコンと接続するとカメラデバイスとして認識されてしまう

- Windows Media Playerのバージョンが9以下ではありませんか→P.261、335
- Windows Media Playerのバージョンが9以下の場合は、Windows Media PlayerがMTPに対応していないため、MTPデバイスとして認識されません。Windows Media Playerのバージョンアップを行い、いったんカメラデバイスとして認識されたN-09Aを以下の手順で削除してください。

[Windows XPの場合]

1. N-09AをUSBケーブルでパソコンに接続する
2. 「スタート」メニューの「マイコンピュータ」を右クリックし、「管理」をクリックし、「デバイスマネージャ」をクリックする
3. 「イメージングデバイス」の「N-09A」を右クリックし、「無効」をクリックする
4. 「イメージングデバイス」の「N-09A」を右クリックし、「削除」をクリックする
5. パソコンからN-09Aを取り外す
6. 再度、MTPモードに設定してN-09Aをパソコンに接続する

海外利用

画面に「**海外**」や「**ネットワーク再検索**」が表示されたままで**国際ローミングサービスが利用できない**

- 国際ローミングサービスのサービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。
- 利用可能なサービスエリアまたは通信事業者かどうか、「ご利用ガイドブック（国際サービス編）」などの国際サービスガイドで確認してください。
- 「ネットワークサーチ設定」でサービスに対応している通信事業者を検索してください。→P.416
- 日本国内から海外へ移動した後に「3G/GSM切替」を「自動」または対応しているネットワークに切り替えてください。日本国内で「自動」にしていた場合は、FOMA端末の電源を入れ直してください。

音声電話やテレビ電話がかかってこない

- 「ローミング時着信規制」を「開始」に設定していませんか。→P.417
- 「パケット通信中着信設定」を「テレビ電話優先」以外に設定していませんか。→P.74
- GSM/GPRS ネットワーク利用中にテレビ電話は利用できません。

相手の電話番号が通知されてこない

相手の電話番号とは違う番号が通知されてくる
電話帳の登録内容や発信者番号通知を利用する機能が動作しない

- 相手が発信者番号を通知して電話をかけてきても、利用しているネットワークや通信事業者から発信者番号が通知されない場合は、FOMA端末に発信者番号は表示されません。
また、利用しているネットワークや通信事業者によっては、相手の電話番号とは違う番号が通知される場合があります。

海外で利用中に突然、発信や着信ができなくなる

- ドコモ インフォメーションセンターで、ご利用累積額をご確認ください。「国際ローミングサービス(WORLD WING)」のご利用には、あらかじめご利用停止目安額が設定されています。超過するとサービスがすべて停止します。ご利用停止目安額を超えてしまった場合、ご利用累積額を清算していただくことで、サービスを再開します。
- 「3G/GSM切替」の設定を確認してください。「自動」に設定されていると、特定のネットワークを受信し利用できない場合があります。設定を「3G」または「GSM/GPRS」に切り替え、滞在中の国や地域に対応するネットワークに変更してください。→P.416

こんな表示が出たら

- 以下の表では、色文字がエラーメッセージ、黒文字がエラーメッセージに対する説明/対処方法と参照ページです。
- エラーメッセージは数字、英字、五十音順に記載しています。
- エラーメッセージ中の () 内の数字は、i モードセンターのエラー識別コードです。

数字 / 英字

「1件コピーできませんでした」

- 何らかの原因でコピーすることができませんでした。新しいmicroSDカードと交換してコピーし直してください。

「2in1設定がBの電話帳データでは利用できません」

- 電話帳データの「電話帳2in1設定」が「B」に設定されているため、プッシュトーク発信できません。「電話帳2in1設定」を「A」に切り替えてから操作してください。→P.408

「●▲■.ne.jp」宛のメールが混み合っているため、送信できません (555) Unable to send.

- 「●▲■.ne.jp」 is not available temporarily.
※ドメイン名については送信先により表示が異なります。
- 回線設備が故障、または回線が非常に混み合っています。しばらくしてから操作し直してください。

「ACMmax規制中です 発信できません」

- FOMAカード内に設定されている積算料金上限値を超えているため発信できない場合に 표시됩니다。「積算料金リセット」を実行すると規制が解除されます。→P.371

「BOXロック設定中です 削除できません」

- 受信BOX/送信BOX全体またはメール連動型 i アプリ専用フォルダにロックがかかっているため、メール連動型 i アプリとメール連動型 i アプリ専用フォルダを削除できません。メール連動型 i アプリとメール連動型 i アプリ専用フォルダを削除する場合は、該当BOXやフォルダのロックを解除してください。メール連動型 i アプリのみ削除する場合は、i アプリ削除時に、対応するメール連動型 i アプリ専用フォルダを削除するかどうかのメッセージが表示されたら「NO」を選択します。→P.139

「BOXロック設定中のためダウンロードできません」

- 受信BOX/送信BOX全体またはメール連動型 i アプリ専用フォルダにロックがかかっているため、メール連動型 i アプリをダウンロードやバージョンアップできません。メール連動型 i アプリをダウンロードやバージョンアップする場合には、該当BOXやフォルダのロックを解除してください。→P.139

「Bナンバーではプッシュトークは利用できません」

- 電話帳詳細画面の機能メニュー「発信設定」の「2in1/マルチナンバー」が「Bナンバー」に設定されているため、プッシュトーク発信できません。「発信設定」の「2in1/マルチナンバー」を「Aナンバー」に切り替えてから操作してください。→P.93

「Bナンバー発信履歴ではプッシュトークは利用できません」

- 2in1のモードがデュアルモードのとき、Bナンバーの発信履歴/着信履歴/リダイヤルからプッシュトーク発信しようとしたときに表示されます。

「Bモードではプッシュトークは利用できません」

- 2in1のモードがBモードのため、プッシュトーク発信できません。Aモードに切り替えてから操作してください。→P.408

「FOMAカード (UIM) が異なるため起動できませんでした」

- FOMAカードセキュリティ機能によって制限されている i アプリを自動起動しようとした場合に表示されます。→P.41

「FOMAカード(UIM)が異なるためご利用できません」

- FOMAカードセキュリティ機能により保護されているデータのデスクトップアイコンやデスクトップインフォを選択して実行しようとしたときに表示されます。→P.41
- FOMAカードセキュリティ機能により保護されている画面メモ、メッセージR/Fを選択して実行しようとしたときに表示されます。→P.41

「FOMAカード (UIM) が異なるため指定されたソフトが起動できませんでした」

- FOMAカードセキュリティ機能によって制限されている i アプリを指定して起動しようとした場合に表示されます。→P.41

「FOMAカード (UIM) 読み込み中です 起動できません」

- FOMAカードを読み込み中にFOMAカードに関係した操作をしようとしたときに表示されます。しばらくたってから操作し直してください。

「FOMAカード (UIM) を挿入してください」

- FOMAカードが正しく差し込まれていないか、破損している可能性があるときに表示されます。FOMAカードが正しく差し込まれているかご確認ください。→P.41

「ICカード内データがいっぱいのためダウンロードできません いずれかのサービスを削除しますか?」
「ICカード内データがいっぱいのためバージョンアップできません いずれかのサービスを削除しますか?」

「ICカード内データがいっぱいのため起動できません いずれかのサービスを削除しますか?」

「ICカード内データがいっぱいのため移動できません いずれかのサービスを削除しますか?」

- おサイフケータイ対応 i アプリをダウンロード、microSDカードから移動する際、ICカード内データの容量が足りない場合に 표시됩니다。「YES」を選択すると、すでに登録しているおサイフケータイのサービス名と、そのサービスを削除することで確保できる容量(バイト数)、不足エリアサイズが表示されますので、削除するサービスを選択し、メッセージに従い i アプリを起動してサービスを削除してください。

「i アプリ To 設定されていません」

- サイト、メール、赤外線通信機能、バーコードリーダー、ICカード、トルカ、データ放送からソフトを起動しようとしたときに、指定されたソフトが連携許可されていないため、起動できない場合に 표시됩니다。
→P.280

「i アプリの通信回数が多くなっています 通信を継続しますか?」

- i アプリご利用時の通信回数が一定時間内に著しく多い場合に 표시됩니다。継続して i アプリの通信を行う場合は「通信する」を選択し、通信を行わない場合は「通信しない」を選択します。i アプリのご利用を中止する場合は「i アプリ終了」を選択します。

「i アプリ利用を継続し、通信を行いますか?」

- 「i アプリの通信回数が多くなっています 通信を継続しますか?」と表示されたときに「通信しない」または「i アプリ終了」を選択した場合に 표시됩니다。継続して i アプリの通信を行う場合は「通信する」を選択します。i アプリのご利用を中止する場合は「i アプリ終了」を選択します。

「i モード問い合わせがすべて無効に設定されています」

- 「i モード問い合わせ設定」がすべて「問い合わせしない」に設定されているため i モード問い合わせができません。
「i モード問い合わせ設定」で問い合わせる項目を指定してください。
→P.175

「microSDが挿入されていません」

- microSDカードが正しく取り付けられていないか、破損している可能性があります。microSDカードがFOMA端末に正しく取り付けられているか確認してください。
→P.326

「microSDの交換またはチェックディスクをおすすめします」

- microSDカードのチェックディスクを行ってください。
→P.329

「PIN1 コードがロックされています」

- PIN1 コードがロックされているときに、電源を入れると表示されます。[■]を押すとPINロック解除コードを入力する画面が表示されますので、PINロック解除コードを正しく入力してロックを解除してください。
→P.127

「PINロック解除コードがロックされています」

- PINロック解除コードがロックされているときに、電源を入れたりFOMAカードに関係した操作をしようとしたときに表示されます。ドコモショップ窓口までお問い合わせください。
→P.126

「SSL/TLS通信が切断されました」

- SSL/TLS通信に対応したサイトやインターネットホームページに接続できなかったときに表示されます。再度接続し直してください。

「SSL/TLS通信が無効です」

- SSL/TLS通信の認証中にエラーが発生してSSL/TLS通信が切断されたときに表示されます。

「SSL/TLS通信が無効に設定されています」

- 「証明書」の設定で「無効」にした証明書を受信したときに表示されます。証明書の内容を確認し、証明書を有効に設定してから再度接続し直してください。
→P.187、204

「URLが長すぎて登録できません」

- URLが半角256文字を超えるため、ブックマークやホームURLへの登録ができません。

「URLに誤りがあります」

- 「URL入力」や「ホーム設定」のホームURL入力の際、http:// または https:// 以外ではじまるURLを入力したり、何も入力されていない状態で「OK」を選択したときに表示されます。URLを入力し直してください。
→P.185、191、201

あ行

「相手を発見できませんでした」

- Bluetooth機器からの応答がないため、登録または接続できませんでした。

「応答がありませんでした (408)」

- サイトからの応答がなく、通信が中断されました。もう一度接続してください。

「同じサービスを利用するソフトがあるためダウンロードできません 該当するサービスを削除しますか?」

「同じサービスを利用するソフトがあるため移動できません 該当するサービスを削除しますか?」

「同じサービスを利用するソフトがあるためバージョンアップできません 該当するサービスを削除しますか?」

- 同様のサービスをすでにダウンロード済みの場合、すでに登録されている該当サービスを削除しないと、新しいサービスをダウンロードやバージョンアップ、microSDカードからの移動ができません。「YES」を選択すると削除対象となるサービスが表示されますので、登録済みのサービスを削除してください。

「おまかせロック中です」

- おまかせロックが設定されています。おまかせロック設定中は、音声電話／テレビ電話の着信、電源を入れる／切るの操作を除き、すべてのボタン操作がロックされます。→P.129

か行

「海外でご利用の場合 Bナンバー発信はできません Aナンバー発信します」

- 2in1のモードがBモードのとき、海外から電話の発信操作を行った場合に表示されます。Aナンバーで電話番号を非通知にして発信する場合は「非通知発信」を選択します。

「該当するデータはありません」

- 電話帳検索を行ったとき、検索条件を満たす電話帳が登録されていない場合に表示されます。

「外部ICカードが見つかりません」

- ICカード認証機能を利用したユーザ認証時に、タイムアウトにより認証できなかった場合に表示されます。→P.137

「画像に誤りがあり正しく動作しません」

- 画像データに誤りがあるため、Flash画像を表示できなくなったときに表示されます。

「切替できません」

- 音声通話中にテレビ電話に切り替えようとしたとき、相手側がパケット通信中（iモード含む）などの理由で切り替えできない場合に表示されます。相手側の状況を確認して再度切り替え操作を行ってください。→P.55

「携帯電話/FOMAカード（UIM）の製造番号を送信します」

- サイトやインターネットホームページを閲覧中に表示されることがあります。「YES」を選択すると、携帯電話製造番号が送信されます。送信したくないときは「NO」を選択します。→P.183

「圏外です」

- サービスエリア外や電波が届かない場所で、iモードのサービスを利用しようとしたときに表示されます。「圏外」が表示される場所まで移動してiモードのサービスをご利用ください。→P.47

「現在お使いのFOMAカードがICオーナーではないためダウンロードできません」

「現在お使いのFOMAカードがICオーナーではないため移動できません」

「現在お使いのFOMAカードがICオーナーではないため起動できません」

「現在お使いのFOMAカードがICオーナーではないため削除できません」

「現在お使いのFOMAカードがICオーナーではないためバージョンアップできません」

- 挿入しているFOMAカードとFeliCaに登録されているFOMAカード情報異なる場合、おサイフケータイ対応iアプリを操作しようとしたときやmicroSDカードからiアプリを移動しようとしたときに表示されます。

「このiモーションは再生可能回数が終了しました」

- 再生回数が終了したiモーションのデスクトップアイコンやデスクトップインフォを選択して実行しようとしたときに表示されます。

「このiモーションは再生期限が切れました」

- 再生期間または再生期限が終了したiモーションのデスクトップアイコンやデスクトップインフォを選択して実行しようとしたときに表示されます。

「このカードは使用できません」

- 本FOMA端末に対応していないmicroSDカードです。対応しているmicroSDカードを使用してください。→P.326

「このカードは認識できません」

- 本FOMA端末で使用できないFOMAカードが差し込まれている可能性があるときに表示されます。正しいFOMAカードが差し込まれているかご確認ください。→P.42

「この外部ICカードは解除できません」

- ICカード認証機能を利用したユーザ認証時に、登録されていない非接触ICカードをマークに重ね合わせた場合に表示されます。→P.136

「このサイトとのSSL/TLS通信は無効です」

- 書き換えられたSSL/TLS証明書を受信したときに表示されます。このサイトとはSSL/TLS通信できません。

「このサイトの安全性が確認できません 接続しますか？」

- サポート外のSSL/TLS証明書を受信したときに表示されます。接続するときは「YES」を選択します。接続しないときには「NO」を選択します。

「このサイトは安全でない可能性があります 接続しますか？」

- 期限切れまたは有効期間前のSSL/TLSサーバ証明書を受信したときに表示されます。接続するときは「YES」を選択します。接続しないときには「NO」を選択します。
- 「メイン時計設定」が行われていない場合にSSL/TLS通信に対応したサイトやインターネットのホームページに接続しようとしたときに表示されます。「時計設定」を行ってください。→P.49

「この接続先の安全性が確認できません 接続しますか？」

- 端末内のSSL/TLSルート証明書が期限切れの場合に表示されます。接続するときは「YES」を選択します。接続しないときには「NO」を選択します。
- SSL/TLS通信に対応したサイトやインターネットホームページに接続中に、クライアント証明書の送付要求があったときに表示されます。→P.187

「この接続先は安全でない可能性があります 接続しますか？」

- SSL/TLS証明書のCN(名前)が一致しないときに表示されます。接続するときは「YES」を選択します。接続しないときには「NO」を選択します。

「このデータは再生できない可能性があります」

- MP4 (Mobile MP4) 形式以外の i モーションを取得したときに表示されます。

「これ以上機能を起動できません」

- ほかの機能を終了してから操作をしてください。

さ行

「サービスがいっぱいです 上書きされたサービスの曲は再生できなくなります 上書きしますか？」

- 登録できるミュージック (会員制) サービスの上限値を超えている場合に表示されます。「YES」を選択すると再生期限の最も古いサービスから上書きされます。また、上書きされたサービスからダウンロードしたミュージックは再生できなくなります。

「サービス未契約です」

- i モードをご契約いただいていないため、i モードのサービスをご利用になれません。i モードをご利用になるにはお申し込みが必要です。
- i モードを途中からご契約された場合は、FOMA端末の電源を一度切ってから、再度電源を入れ直してください。

「再生可能回数が終了しました 削除しますか？」

- 再生回数が終了した i モーションや着うたフル[®]を再生しようとしたときに表示されます。「YES」を選択すると、削除されます。

「再生可能期限が切れました 削除しますか？」

- 再生可能期限または再生可能期間が過ぎている i モーションや着うたフル[®]を再生しようとしたときに表示されます。「YES」を選択すると、削除されます。

「再生制限データに誤りがあるため取得できません」

- 部分的に取得した着うたフル[®]の再生可能期限または再生可能期間が過ぎているため、残りのデータが取得できません。部分的に保存されていたデータも削除されます。

「最大サイズを超えたので中断しました」

- フルブラウザで受信したデータが 1 ページの最大サイズを超えたため、受信を中断し、取得したところまでのデータを表示します。
- メロディやダウンロード辞書、キャラ電などをダウンロード中に最大サイズを超えた場合に表示されます。

「最大サイズを超えています 受信できません (452)」

- 受信するデータが最大サイズを超えているため受信できない場合に表示されます。

「最大フレーム数を超えたので中断しました」

- i モード/フルブラウザで表示できるフレーム数を超えているため、インターネットホームページを表示できません。

「サイトが移動しました (301)」

- サイトが移動したため、URL が変更されています。ブックマークやデスクトップアイコン、ホーム URL に登録されている場合は登録し直してください。
→P.118、192、201

「サイトに接続できませんでした (403)」

- 何らかの原因でサイトに接続できませんでした。もう一度接続してください。

「削除される添付ファイルがあります」

- 転送する i モードメールに、メールへの添付やFOMA 端末外への出力が禁止されているファイルが添付されています。■を押すと、メールへの添付やFOMA 端末外への出力が禁止されているファイルが削除されます。

「作成可能サイズを超えるため一部削除されます」

- 宛先、題名、本文のいずれか、または複数のデータが最大サイズを超えているため、超えた部分が削除されて新規メール作成画面が表示されます。

「指定サイトが見つかりません (404)」

- サイトが見つかりませんでした。サイトが存在しない可能性があります。

「指定されたソフトがありません」

- メール、赤外線通信機能、バーコードリーダー、IC カード、データ放送からの i アプリ起動時に、該当するソフトがない場合に表示されます。

「指定されたデータがありません デスクトップアイコンを削除しますか？」

- 削除されたデータのデスクトップアイコンやデスクトップインフォを選択して起動しようとしたときに表示されます。

「指定したサイトへは接続できませんでした (504)」

- 何らかの原因でサイトに接続できませんでした。もう一度接続してください。

「指定の宛先には送信できません」

- 宛先に「」が含まれているため送信できません。「」を削除してください。
- 受信したメールのメールアドレスが半角50文字を超えるため、メールを返信することができません。
- 数字と「#」「*」以外の文字およびスペースを含むためSMSを送信できません。数字または「#」「*」以外の文字やスペースを削除してください。

「指定発信制限設定中です」

- 指定発信制限設定中、禁止されている操作をしようとしたときに表示されます。→P.139

「しばらくお待ちください」

- 音声回線/パケット通信設備が故障、または音声回線ネットワーク/パケット通信ネットワークが非常に混み合っています。しばらくたってから音声電話やテレビ電話、i モードをご利用ください。
なお、110番、119番、118番には電話をかけることができます。ただし、状況によりつながらない場合があります。

「しばらくお待ちください (パケット)」

- パケット通信設備が故障、またはパケット通信ネットワークが非常に混み合っています。しばらくしてから再度操作してください。

「受信可能なチャンネルがサーチできませんでした」

- その地域で受信できる放送局が見つかりませんでした。

「上限額を超過しているため接続出来ません」

- リミット機能付料金プラン（タイプリミット、ファミリーワイドリミット）の上限額を超えています。

「すでに他の機能が起動中です 起動できません」 「すでに他の機能が起動中です 設定できません」

- ほかの機能が起動しているときに、利用できない操作をしようとしたときに表示されます。



「セキュリティエラーのため i アプリ待受画面を解除しました」

「セキュリティエラーのため終了しました」


- 許可されていない動作をしようとしたため、i アプリや i アプリ待受画面（i アプリDXを含む）が終了したときに表示されます。→P.272、281

（赤外線通信中 / i C通信中）

「接続相手が見つかりません 続けますか？」

- 接続相手を発見／認識できません。赤外線通信の場合は赤外線ポートを向かい合わせて置いてください。i C通信の場合は  マークを確認してもう一度重ね合わせてください。「YES」を選択し、 を押すともう一度やり直すことができます。→P.341、342

「接続が中断されました」

- 電波が弱いため、i モードが中断されました。電波の強い場所に移動してから i モードのサービスをご利用ください。→P.47
- 電波が強く「」マークが表示されているのにこのメッセージが表示される場合には、接続したサイトなどが非常に混み合っています。しばらくたってから接続してください。

「接続できません」

- 接続先の設定が正しくないときに表示されます。アプリケーション通信設定の「接続先選択」で接続先を正しく設定し直してください。→P.203
- 何らかの原因で i モードに接続できませんでした。もう一度接続してください。

「接続できませんでした」

- 「発信者番号通知」を「通知する」に設定しておかけ直してください。→P.50、60

「選局情報がありません」

- チャンネル情報がないため、お勧めメールを作成できません。

「全コピーできませんでした」

- 何らかの原因でコピーすることができませんでした。新しい microSD カードと交換してコピーし直してください。

「送信できない宛先があります」

- 複数の宛先に i モードメールを返信するときに、返信できない宛先がある場合に表示されます。

「送信できなかった宛先があります (561)」

- 一部の宛先にメールが正しく送信できませんでした。

「送信できませんでした 宛先を確認してください (451)」

- 指定した宛先にメールが正しく送信できなかった場合に表示されます。

「ソフトに誤りがあります」

「ソフトに誤りがあるため移動できません」

「ソフトに誤りがあるためダウンロードできません」 「ソフトに誤りがあるためバージョンアップを中止しました」

- ソフトのデータが不正のため、ダウンロードやバージョンアップ、microSD カードからの移動ができないときに表示されます。

「ソフトに継続動作できない障害が発生しました」

- ソフト起動中に動作を継続できないエラーが発生したときに表示されます。

た行

「対応機種ではありません」

- 取得しようとしたソフトが本FOMA端末に対応していないためダウンロード、microSD カードからの移動ができないときに表示されます。

「対応していないコンテンツがあります」

- バーコードリーダーで読み取った情報に、本FOMA端末で対応していないコンテンツが含まれているため認識できません。

「対応ソフトが削除されていますフォルダ内表示を参照してください」

- 選択したメールフォルダに対応するメール運動型 i アプリが削除されているため、ソフトを起動できません。機能メニューからフォルダ内のメールを参照してください。→P.168

「ダウンロードできませんでした」

- メロディ、キャラ電、ダウンロード辞書などをダウンロードしたときに、通信エラーが起きた場合やデータ不正の場合などに表示されます。

「ただいま利用制限中の為しばらくしてからご利用下さい」


- i モード/ケット定額サービスをご利用の場合、一定時間内に著しく大量のデータ通信があったときに表示されます。一定時間接続できなくなることがありますので、しばらくたってから i モードをご利用ください。

「端末暗証番号が違います」

「端末暗証番号は4～8桁です」

- 端末暗証番号の入力が必要な機能で、端末暗証番号を間違えたときに表示されます。正しい端末暗証番号を入力してください。→P.126

「チャンネル情報取得失敗のため表示できませんでした」

- お買い上げ後はじめてチャンネル一覧画面を表示しようとしたとき、または i チャンネル初期化、i チャンネルの接続先URLの変更、端末初期化、FOMAカードの差し替えの操作を行った後にチャンネル一覧画面を表示しようとしたとき、i チャンネルの情報が取得できなかった場合に表示されます。「」が表示される場所まで移動して、もう一度チャンネル一覧画面を表示してください。→P.211

「注意！ 電話番号やURLの記述があります。送信元に心当たりが無い場合はご注意ください。」

- 「スキャン機能」の「メッセージスキャン」を「ON」に設定し、本文に電話番号やURLが含まれているSMSを表示しようとしたときに表示されます。送信元を確認後、SMSの本文を表示する場合は を押してください。→P.474

「通信回数が多くなっていますクリアボタンを押して確認を行ってください」

- i アプリ待受画面からの通信回数が一定時間内に著しく多い場合に表示されます。 を押すと、i アプリ待受画面からの通信を許可する、許可しない、あるいはi アプリ待受画面を終了させるかを選択することができます。→P.281

「通話中です起動できません」

「通話中です操作できません」

- 通話中に行えない操作をしようとしたときに表示されます。→P.357、448、449

「データ取得できませんでした」

- 通信によりデータを取得しようとしたときに、データ不正や通信エラーが起きた場合などに表示されます。

「転送先番号を設定してください」

- 転送でんわサービスをご契約されていて、転送先が未設定の状態では着信中に機能メニューの「転送でんわ」を選択した場合に表示されます。→P.401

「添付ファイルが削除されます」

- 受信したiモードメールを引用返信しようとしたときに、元のiモードメールに添付ファイルがある場合に表示されます。また、転送するiモードメールに、メールへの添付やFOMA端末外への出力が禁止されているファイルのみ添付されている場合にも表示されます。 を押すと、添付ファイルが削除されます。

「添付ファイルを登録できません」

- 赤外線通信、ケーブル接続の通信、microSDカードからのコピーで登録できない添付ファイル付きメールを受信したときに表示されます。

「同時に通話できる人数4人を越えています」

- 5人以上のメンバーを選んで発信した場合表示されます。メンバーを4人以内に選択し直してから再度発信してください。

な行

「入力データまたはURLが長すぎます」

- テキストボックスなどで入力した文字やURLなどの文字数が多すぎて送信することができません。文字数を減らしてから送信し直してください。

「入力データをご確認ください (205)」

- サイトやインターネットホームページで入力を行い送信した後に表示されます。 を押すと入力した文字や設定が取り消されます(設定・入力した内容は送信されています。送信を取り消す操作ではありません)。

「認証タイプに未対応です (401)」

- 認証できないときに表示されます。 を押すと元のページに戻ります。

「認証を中止しました (401)」

- 認証画面で「Cancel」ボタンを押したときに表示されます。

「ネットワーク暗証番号が誤っています」

- ネットワーク暗証番号の入力が必要な機能で、ネットワーク暗証番号を間違えたときに表示されます。正しいネットワーク暗証番号を入力してください。→P.126

は行

「パスワードが違います 再入力してください」

- PDFデータを表示するときや、ダウンロードするとき、パスワード入力画面で誤ったパスワードを入力したときに表示されます。→P.197、345

「パスワードをご確認ください (401)」

- 「認証」や「再認証」の画面で認証できないときに表示されます。もう一度認証するときは、「YES」を選択します。

「発信／着信機能オリジナルロック設定中です」

- 「発信・メール送信」にオリジナルロック設定中に禁止されている操作をしようとしたときに表示されます。→P.135

「非対応データのため取得できません」

- i モーション以外のデータや非対応のi モーションを取得しようとしたときに表示されます。

「フォルダロック設定中です 削除できません」

- 説明／対処方法は「BOXロック設定中です 削除できません」(P.458)をご覧ください。

「フォルダロック設定中のためダウンロードできません」

- 説明／対処方法は「BOXロック設定中のためダウンロードできません」(P.458)をご覧ください。

「編集のため削除できません」

- 保存BOXに保存されているメールを編集中に、そのメールを削除しようとしたときに表示されます。

「本機で利用できるフォーマットがされていません」

- microSDカードがフォーマットされていないなどの異常です。microSDカードをフォーマットし直してください。→P.335

ま行

「見つかりませんでした」

- FOMA端末の周辺にBluetooth機器が1台も見つかりませんでした。

「無効なデータを受信しました」

「無効なデータを受信しました (XXX)」

- 受信したデータにエラーがあるため表示できません。受信したデータは破棄されます。なお、「XXX」にエラーの内容を示す番号が表示されることがあります。

「メモリ番号：XXX書き換えできません」

- シークレットモードまたはシークレット専用モードでないときに、シークレットデータのメモリ番号と同じ番号に電話帳を登録しようとしたときに表示されます。→P.129

「メモリ不足です」

- メモリが不足したため、処理の継続ができないときに表示されます。頻繁に表示される場合には、一度電源を入れ直してください。

「メモリ不足です 終了します」

- メモリが不足したため処理を中断します。i モードメール作成時の場合、タスクの起動数、文字の種類組み合わせなどによっては全角で5,000文字まで入力できないことがあります。

「文字数オーバーのため冒頭文／署名を貼り付けできません」

- i モードメール転送時に、冒頭文／署名を貼り付けると全角で5,000文字を超えてしまうため、冒頭文／署名が自動貼り付けされなかったときに表示されます。

「文字数がオーバーします 作成可能サイズまで本文を削除してください」

- 引用返信する i モードメールの本文と引用符の合計が全角で5,000文字を超えるため全角で5,000文字以下になるまで本文を削除してください。

「文字数がオーバーするため署名を貼り付けできません」

- 本文と署名の合計が全角で5,000文字を超えるため貼り付けできません。

「文字数がオーバーするため冒頭文を貼り付けできません」

- 本文と冒頭文の合計が全角で5,000文字を超えるため貼り付けできません。

や行

「ユーザ証明書がありません 続きますか?」

- ユーザ証明書がダウンロードされていません。「YES」を選択することでサイトを表示することができますがサイトによっては継続できないことがあります。→P.204

「ユーザ証明書の有効期限が切れています 続きますか?」

- サイトからユーザ証明書が要求されましたが有効期限が切れています。「YES」を選択することで継続できる場合がありますが、新しくユーザ証明書をダウンロードすることをおすすめします。→P.204

「ユーザ証明書を 送信しますか?」

- サイトからユーザ証明書が要求されました。ユーザ証明書を送付する場合は「YES」を、しない場合は「NO」を選択してください。


「容量不足です 移動できません」

- シークレットフォルダにデータを保管または出す場合、移動先のフォルダの容量がいっぱいの際に表示されます。保存先のデータを消去してから移動し直してください。→P.131、132

「読み込みできませんでした」

- 何らかの原因でコピーすることができませんでした。新しいmicroSDカードと交換してコピーし直してください。

「読取機による携帯電話内トルカの自動読取機能を利用しますか?」

- 「自動読取設定」を「OFF」に設定した状態で  マークを読み取り機にかざした場合に表示されます。「YES」を選択すると、自動読取機能を利用できます。→P.292

保証とアフターサービス

保証について

- FOMA端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- FOMA 端末の故障・修理やその他お取り扱いによって電話帳などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、電話帳などの内容はメモなどに控えをお取りくださるようお願いいたします。また、FOMA 端末の修理などを行った場合、i モード・i アプリにてダウンロードした情報は、一部を除き著作権法により修理済みのFOMA 端末などに移行を行っておりません。
 - ※ 本FOMA 端末は、電話帳や i モーション、i アプリの利用するデータをmicroSDカードに保存していただくことができます。
 - ※ 本FOMA 端末は、電話帳お預かりサービス（お申し込みが必要な有料サービス）をご利用いただくことにより、電話帳などのデータをお預かりセンターに保存していただくことができます。
 - ※ パソコンをお持ちの場合は、ドコモケータイ datalink (P.423) と FOMA 充電機能付 USB 接続ケーブル 02 (別売) または FOMA USB 接続ケーブル (別売) をご利用いただくことにより、電話帳などに登録された内容をパソコンに転送・保管していただくことができます。

アフターサービスについて

● 調子が悪い場合は

修理を依頼される前に、この取扱説明書の「故障かな?と思ったら、まずチェック」をご覧ください。

それでも調子がよくないときは、取扱説明書裏面・故障お問い合わせ先にご連絡の上、ご相談ください。

● お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただけます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

■ 保証期間内は

- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良による故障・損傷などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。
- お買い上げ後の液晶画面・コネクタなどの破損の場合は、有料修理となります。

■ 以下の場合、修理できないことがあります。

- 故障受付窓口にて水濡れと判断した場合（例：水濡れシールが反応している場合）
- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合（外部接続端子（イヤホンマイク端子）・液晶などの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります）

※ 修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。


■ 保証期間が過ぎたときは

ご要望により有料修理いたします。

■ 部品の保有期間は

FOMA端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後6年間を基本としております。ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能なことがありますので、取扱説明書裏面・故障お問い合わせ先へお問い合わせください。

■ お問い合わせ

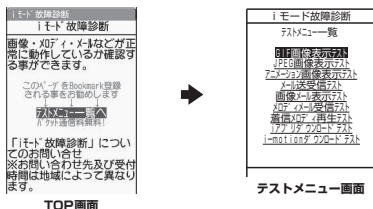
- FOMA 端末および付属品の改造はおやめください。
 - 火災・けが・故障の原因となります。
 - 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承ください。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
 - 液晶部やボタン部にシールなどを貼る
 - 接着剤などにより FOMA 端末に装飾を施す
 - 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
 - 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- FOMA 端末に貼付されている銘版シールは、はがさないでください。銘版シールには、技術基準を満たす証明書の役割があり、銘版シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合など、銘版シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意願います。
- 各種機能の設定や積算通話時間などの情報は、FOMA 端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださいようお願いいたします。
- FOMA 端末の下記の箇所に磁気が発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
使用箇所：スピーカ、受話口部、ファンクションボタン  の上部付近
- FOMA 端末が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、FOMA 端末の状態によって修理できないことがあります。

メモリダイヤル（電話帳機能）およびダウンロード情報などについて

- お客様ご自身で FOMA 端末などに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管していただくようお願いいたします。情報内容の変化、消失に関し、当社は何らの義務を負わないものとし、一切の責任を負いかねます。
- FOMA 端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合によりお客様の FOMA 端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合があります。本 FOMA 端末は FOMA 端末にダウンロードされた画像・着信メモディを含むデータおよびお客様が作成されたデータを故障修理時に限り移し替えを行います（一部移し替えできないデータもあります。また、故障の程度によっては移し替えできない場合があります）。
※ FOMA 端末に保存されたデータの容量により、移し替えに時間がかかる場合もしくは移し替えができない場合があります。

i モード故障診断サイトについて

ご利用中のFOMA端末において、メール送受信や画像・メロディのダウンロードなどが正常に動作しているかを、お客様ご自身でご確認いただけます。



● 「i モード故障診断サイト」への接続方法

- ▶ 「お知らせ」 ▶ 「サービス・機能」 ▶ 「i モード」 ▶ 「i モード故障診断」



サイト接続用QRコード

- i モード故障診断のポケット通信料は無料となります。
※ 海外からのアクセスの場合は有料となります。
- FOMA 端末の機種によりテスト項目は異なります。また、テスト項目は変更になることがあります。
- 各テスト項目で動作をご確認いただく際は、サイト内の注意事項をよくお読みになり、テストを行ってください。
- i モード故障診断サイトへの接続およびメール送信テストを行う際に、お客様のFOMA端末固有の情報（機種名やメールアドレスなど）が自動的にサーバ（i モード故障診断サーバ）に送信されます。当社は送信された情報を i モード故障診断以外の目的には利用いたしません。
- ご確認いただいた結果、故障と思われる場合は、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」までお問い合わせください。

ソフトウェアを更新する

（ソフトウェア更新）

FOMA 端末のソフトウェアを更新する必要があるかどうかチェックし、必要な場合にはポケット通信を使ってソフトウェアの一部をダウンロードし、ソフトウェアを更新します。


FOMA 端末を操作する上で重要な部分であるソフトウェアを更新することで、FOMA 端末の機能・操作性を向上させることができます。

ソフトウェアの更新が必要な場合は、ドコモホームページおよび i Menu の「お客様サポート」にてご案内いたします。


- ソフトウェア更新のポケット通信料は無料となります。
- 更新方法には「自動更新」「即時更新」「予約更新」の3種類があります。
自動更新：新しいソフトウェアを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時間に書換えを行います。
即時更新：更新したいときすぐに更新を行います。
予約更新：更新したい日時を予約すると、予約した日時に自動的にソフトウェアが更新されます。
- i モード接続先をユーザ接続先に設定している場合もソフトウェア更新を行うことができます。
- ソフトウェア更新（ダウンロード、書換え）には時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新の際にはサーバ（当社が管理するソフトウェア更新用サーバ）へSSL/TLS 通信を行います。あらかじめ証明書を有効にしておいてください（お買い上げ時：有効。設定方法は→P.204）。

付録／困ったときには



- ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。
- ソフトウェア更新は電波が強く、アンテナマークが3本たっている状態で、移動せずに実行することをおすすめします。
 - ※ソフトウェアダウンロード中に電波状態が悪くなったり、ダウンロードが中止された場合は、再度電波状態の良い場所でソフトウェア更新を行ってください。
- 「PIN1」コード入力設定を「ON」に設定している場合にソフトウェア更新を実行すると、ソフトウェア書換え終了後の自動再起動時に、PIN1コードの入力画面が表示されます。正しいPIN1コードを入力しないと、電話の発信、着信、各種通信機能の操作ができません。
- 以下の場合はソフトウェア更新のソフトウェアをダウンロードできません。

- | | |
|---------------|---|
| ● FOMAカード未挿入時 | ● FOMAカードの不正 |
| ● PINロック中 | ● PINロック解除コードロック中 |
| ● 日付・時刻未設定時 | ● おまかせロック設定中 |
| ● セルフモード設定中 | ● 「  外」時 |
| ● パケット発信規制中 | ● デュアルネットワークサービスでmova端末利用中 |
| ● 64Kデータ通信中 | ● 国際ローミング中 |

他機能を利用中に予約更新の予約時刻になった場合は、機能終了後にダウンロードを開始します（機能により開始できない場合があります）。


- 以下の場合はソフトウェア更新の書換えができません。
 - おまかせロック設定中
 - 他機能を利用中
 - 「外」時
 - 国際ローミング中
 - ソフトウェア更新の書換えが可能な電池残量でない
 自動更新の書換えの開始に失敗した場合は、自動更新設定の時刻（翌日または1週間後）に再度、書換えを実行します。
- ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能および、その他の機能を利用することはできません。ただし、ダウンロード中に音声電話を受けることはできます。
- すでにソフトウェア更新済みの場合は、ソフトウェア更新のチェックを行った際に「更新は必要ありません。このままご利用ください」と表示されます。
- ソフトウェア更新後、表示されていたiモードセンター蓄積状態表示のアイコンは消えます。また、メール選択受信を「ON」に設定してある場合、ソフトウェア更新中にメールが届くと、ソフトウェア更新後にメールがあることを通知する画面が表示されないことがあります。
- ソフトウェア更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報（機種や製造番号など）が、自動的にサーバ（当社が管理するソフトウェア更新用サーバ）に送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
- ソフトウェア更新に失敗した場合、「書換え失敗しました」と表示され、一切の操作ができなくなります。その場合には、大変お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までお越しいただきますようお願いいたします。



おしらせ

- ソフトウェア更新中は電池パックを外さないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新は、FOMA端末に登録された電話帳、カメラ画像、ダウンロードデータなどのデータを残したまま行うことができますが、お客様のFOMA端末の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします（ダウンロードデータなどバックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承ください）。
- 即時更新、予約更新の場合、お客様の確認操作なしでソフトウェアの更新が終了すると、待受画面に「」(ソフトウェア更新完了)のデスクトップアイコンが表示されます。「」を選択して端末暗証番号を入力すると、更新結果の内容が表示されます。

ソフトウェア更新を自動で行う

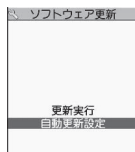
(自動更新設定)

新しいソフトを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時間に書換えを行います。書換え可能な状態になると待受画面に  (書換え予告アイコン) が表示され、書換え時刻の確認を行い、書換え時刻の変更や今すぐ書換えを行うかどうかを選択することができます。

- お買い上げ時は、自動更新設定が「自動で更新」(曜日：指定なし、時刻：03:00) に設定されています。
-  (書換え予告アイコン) が表示された状態で書換え時刻になると、自動で書換えが行われ、 (書換え予告アイコン) は消去されます。


● 自動更新日時の設定

1 MENU ▶ 「設定 / NW サービス」 ▶ 「その他設定」 ▶ 「ソフトウェア更新」 ▶ 端末暗証番号を入力




ソフトウェア更新機能一覧画面


2 「自動更新設定」 ▶ 「自動で更新」 ▶ 【確定】

新しいソフトを自動でダウンロードし、待受画面に  (書換え予告アイコン) が表示されます。

■ 更新の曜日や時刻を変更する場合

▶ 「曜日」または「時刻」を選択して設定 ▶  【確定】

■ 更新の通知のみを行うように設定する場合

▶ 「更新の通知のみ」を選択 ▶  【確定】

ソフトウェア更新が必要な場合に、待受画面に  (更新お知らせアイコン) を表示します。

■ 自動更新を設定しない場合

▶ 「設定しない」を選択 ▶  【確定】 ▶ 「YES」

● 更新が必要な場合の動作

1 待受画面表示中 ▶ ▶ 「」を選択

2 「OK」

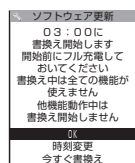
予約時刻になると書換えを開始します。→P.472

■ 書換え更新の時刻を変更する場合



▶ 「時刻変更」 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「曜日」または「時刻」を選択して設定 ▶  【確定】

■ すぐにソフトウェア更新を実行する場合


▶ 「今すぐ書換え」 ▶ 端末暗証番号を入力
「すぐにソフトウェアを更新する」の操作2 (P.471) に進みます。



おしらせ

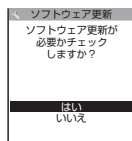
-  (書換え予告アイコン) は、一度確認すると消えます。
-  (更新お知らせアイコン) はドコモから通知があった場合や予約更新に失敗した場合などに表示されます。

ソフトウェア更新を起動する


ソフトウェア更新を起動するには、待受画面に表示された （更新お知らせアイコン）を選択して行う方法と、メニュー画面から行う方法があります。

● （更新お知らせアイコン）を選択してソフトウェア更新を起動する

1 待受画面表示中 ▶ ▶ 「」を選択



2 「はい」

- ソフトウェア更新を起動せずに  を消去する場合
▶ 「いいえ」 ▶ 「はい」

3 端末暗証番号を入力

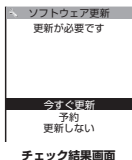
4 ソフトウェア更新が必要かチェック

5 チェックの結果が表示される

- 「更新が必要です」と表示された場合

▶ 「今すぐ更新」または「予約」

すぐにソフトウェアを更新する場合は「今すぐ更新」を選択します。→P.471
あとから更新する場合は「予約」を選択します。→P.472

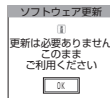


チェック結果画面

- 「更新は必要ありません」と表示された場合

▶ 「OK」

ソフトウェア更新の必要はありませんので、そのままFOMA端末をご使用ください。




● メニューからソフトウェア更新を起動する

1 ▶ 「設定／NWサービス」 ▶ 「その他設定」 ▶ 「ソフトウェア更新」 ▶ 端末暗証番号を入力

ソフトウェア更新機能一覧画面（P.469）が表示されます。

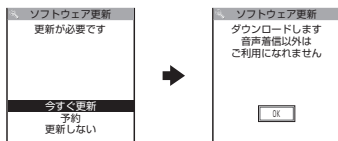
2 「更新実行」

「（更新お知らせアイコン）を選択してソフトウェア更新を起動する」の操作4（P.470）に進みます。

1 チェック結果画面 (P.470) ▶ 「今すぐ更新」 ▶ 「ダウンロードします」と表示されたら「OK」

すぐにソフトウェアのダウンロードを開始します。

「OK」を選択しなくても、しばらくするとダウンロードが開始されます。



2 ダウンロードが終了し「書換え開始します」と表示されたら「OK」

ソフトウェアの更新を開始します。



「OK」を選択しなくても、しばらくすると書換えが開始されます。書換えを開始するまでにしばらく時間がかかる場合があります。

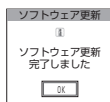


ソフトウェアの書換え中はすべてのボタン操作が無効となります。書換えを中止することもできません。

ソフトウェアの書換えが完了すると、自動的に再起動します。

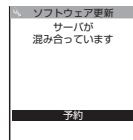
再起動後「ソフトウェア更新完了しました」と表示されたら「OK」を選択します（自動更新の場合は表示されません）。これでソフトウェアの更新は終了です。

更新完了時に「OK」を選択しない場合、待受画面に更新が完了したことを表す「」（ソフトウェア更新完了アイコン）が表示されます。「」は、一度確認すると消去されます。



お知らせ

- ダウンロードの途中で中止すると、それまでダウンロードされたデータは削除されます。
- 書換え中に電源が切れた場合でも、電源が回復すると書換えが再開されます。
- ダウンロードを開始すると、あとはメニューなどを選択しなくても自動的に更新処理を実行します。
- サーバが混み合っている場合は、右の画面が表示される場合があります。その場合は、「予約」を選択し、予約更新を行ってください。
- 書換え中に自動的に再起動する場合があります。



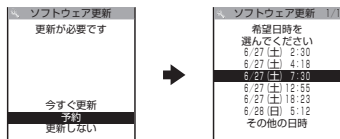
ダウンロードに時間がかかる場合やサーバが混み合っている場合は、あらかじめソフトウェア更新を実行する日時をサーバと通信して予約しておくことができます。

〈例：6月27日（土）7：30に予約する場合〉

1 チェック結果画面（P.470）▶「予約」▶希望日時を選択

■希望する日時が見つからない場合

▶「その他の日時」→P.472



2 選択した日時を確認▶「YES」▶「OK」

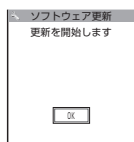
これでソフトウェア更新の予約は完了です。

■希望日時を選択し直す場合

▶「NO」



●予約時間になると



左の画面が表示され、約5秒後にFOMA端末は自動的にソフトウェアの更新を開始します。予約時刻前には、電池パックをフル充電し、電波の十分届くところでFOMA端末を待受状態においてください。以降の動作は「すぐにソフトウェアを更新する〈即時更新〉」(P.471)と同じです。

お知らせ

- 予約更新の希望日時には、サーバの時刻が表示されます。
- ソフトウェア更新の予約時刻とアラーム通知の時刻が同じ場合は、ソフトウェア更新が優先されます。
- ほかの機能を使用しているときに予約時刻になった場合は、機能終了後にソフトウェア更新を起動します。
- 予約が完了した後に「端末初期化」を行うと、予約時刻になってもソフトウェア更新は起動しません。再度ソフトウェア更新の予約を行ってください。

●「その他の日時」を選択した場合

P.472の希望日時の選択画面で「その他の日時」を選択すると、希望日と時間帯を選択することができます。

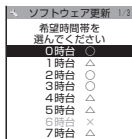
1 希望日を選択



希望日の選択画面には各希望日の予約空き状況が以下のように表示されます。

- ：空きあり
- △：空きわずか
- 無印：空きなし

2 時間帯を選択

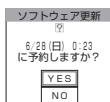


時間帯の選択画面には各時間帯の予約空き状況が以下のように表示されます。

- ：空きあり
- △：空きわずか
- ×：空きなし

希望する時間帯を選択すると、再度サーバと通信して予約時刻の候補が表示されます。

3 ソフトウェア更新の希望日時を確認



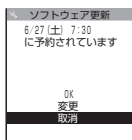
選択した日時を確認して「YES」を選択すると、再度サーバと通信します。これでソフトウェア更新の予約は完了です。

● 予約した日時を確認・変更・取り消す

<例：予約を確認した後、予約を取り消す場合>

1 MENU ▶ 「設定／NW サービス」 ▶ 「その他設定」 ▶ 「ソフトウェア更新」 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「更新実行」

2 「取消」



■ 予約した日時でよい場合

▶ 「OK」

■ 予約した日時を変更する場合

▶ 「変更」

FOMA 端末固有の情報をサーバに送信した後、「その他の日時」を選択したときと同じ操作を行ってください。→P.472

3 「予約を取り消しますか？」と表示されたら「YES」

このときFOMA端末固有の情報をサーバに送信します。

なお、当社に送信されたお客様のFOMA端末固有の情報（機種や製造番号）を第三者に公表・転用することはありません。

「予約を取り消しました」と表示されたら、「OK」を選択します。これで予約の取り消しは完了です。



● ソフトウェアの更新を終了する

各画面で「NO」や「Cancel」を選択した場合は、操作終了の画面が表示されます。

「YES」を選択するとソフトウェア更新を終了して待受画面に戻ります。「NO」を選択すると前の画面に戻ります。

障害を引き起こすデータからFOMA端末を守る

(スキャン機能)

まずはじめに、パターンデータの更新を行い、パターンデータを最新にしてください。サイトからのダウンロードやiモードメールなど外部からFOMA端末に取り込んだデータやプログラムについて、データを検知して、障害を引き起こす可能性を含むデータの削除やアプリケーションの起動を中止します。

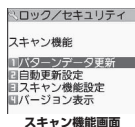
- チェックのためにパターンデータを使います。パターンデータは新たな問題が発見された場合に随時バージョンアップされますので、パターンデータを更新してください。→P.475
- スキャン機能は、サイトやインターネットホームページの閲覧やメール受信などの際に携帯電話に何らかの障害を引き起こすデータの侵入から一定の防衛手段を提供する機能です。各障害に対応したパターンデータが携帯電話にダウンロードされていない場合、または各障害に対応したパターンデータが存在しない場合、本機能にて障害などの発生を防ぐことができませんのであらかじめご了承ください。
- パターンデータは携帯電話の機種ごとにデータの内容が異なります。よって弊社の都合により端末発売開始後3年を経過した機種向けパターンデータの配信は、停止することがありますのであらかじめご了承ください。
- FOMA端末の日付(年月日)を正しく設定しておいてください。
- 自動更新設定、パターンデータ更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報(機種や製造番号など)が、自動的にサーバ(当社が管理するスキャン機能用サーバ)に送信されます。当社は送信された情報を、スキャン機能以外の目的には利用いたしません。
- パターンデータの更新中に音声電話がかかってきたり、圏外になったりしたときにはパターンデータの更新が中断されます。

スキャン機能を設定する

(スキャン機能設定)

スキャン機能を「ON」に設定すると、データやプログラムを実行する際、自動的にチェックします。メッセージスキャンを「ON」に設定すると、SMSの本文を自動的にチェックします。

① **MENU** ▶ 「設定／NWサービス」 ▶ 「ロック／セキュリティ」 ▶ 「スキャン機能」



② 「スキャン機能設定」 ▶ 「スキャン機能」または「メッセージスキャン」 ▶ 「ON」

■ 設定を変更するかどうかのメッセージが表示された場合

▶ 「YES」

※ スキャン機能を設定すると、障害を引き起こすデータを検出した場合に、5段階の警告レベルで表示されます。→P.475

おしらせ

- 「メッセージスキャン」を「ON」に設定しても、留守番着信通知はチェックの対象になりません。

パターンデータを更新する

〈パターンデータ更新〉

1 スキャン機能画面 (P.474) ▶ 「パターンデータ更新」 ▶ 「YES」 ▶ 「YES」



※ パターンデータ更新が必要ないときは「パターンデータは最新です」と表示されます。そのままお使いください。

お知らせ

- 更新情報がネットワークから通知された場合、ほかの機能が起動しているときや、i モード中、パケット通信中、国際ローミング中のときはパターンデータを自動更新できません。

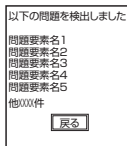
自動でパターンデータを更新する

〈自動更新設定〉

1 スキャン機能画面 (P.474) ▶ 「自動更新設定」 ▶ 「有効」 ▶ 「YES」 ▶ 「YES」

スキャン結果の表示について

■ スキャンされた問題要素の表示について



スキャン機能で検出された問題要素の名前の一覧がレベルの高いものから順に5件まで表示されます。問題要素が6件以上検出された場合は、6件目以降の問題要素名は省略されます。

問題要素名が省略された残りの件数 (6件目以降の件数) は次のように表示されます。

1～9998 件の場合：件数がそのまま表示されます。

9999 件以上の場合：すべて「他9999 件」と表示されます。

■ スキャン結果の表示について

警告レベル0	警告レベル1	警告レベル2	警告レベル3	警告レベル4
正常に動作できない場合があります	正常に動作できない場合があります 動作を中止しますか？	正常に動作できない場合がありますため 終了します	正常に動作できない場合があります データを削除しますか？	正常に動作できないため データを削除します
<input checked="" type="checkbox"/> [確定]…動作を継続します。	<input checked="" type="checkbox"/> [中止]…動作を中止し、終了します。 <input checked="" type="checkbox"/> [継続]…動作を継続します。	<input checked="" type="checkbox"/> [確定]…動作を中止し、終了します。	<input checked="" type="checkbox"/> [削除]…データを削除し、終了します。 <input checked="" type="checkbox"/> [戻る]…動作を中止し、終了します。	<input checked="" type="checkbox"/> [確定]…データを削除し、終了します。

お知らせ

- スキャン結果については状況によって上記以外のメッセージが表示される場合があります。

パターンデータのバージョンを確認する

〈バージョン表示〉

1 スキャン機能画面 (P.474) ▶ 「バージョン表示」

主な仕様

■本体

品名	N-09A		
サイズ (折り畳み時)	高さ約109mm×幅約50mm×厚さ約13.9mm(最厚部約16.4mm)		
質量	約111g (電池パック装着時)		
連続待受時間	[FOMA/3G] 静止時 (「自動」設定時 ^{*1}): 約550時間 移動時 (「3G」設定時 ^{*1}): 約410時間 移動時 (「自動」設定時 ^{*1}): 約360時間 [GSM] 静止時 (「自動」設定時 ^{*1}): 約280時間		
連続通話時間	[FOMA/3G] 音声通話時 : 約200分 テレビ電話時 : 約100分 [GSM] 音声通話時 : 約190分		
充電時間	ACアダプタ : 約120分 DCアダプタ : 約120分		
液晶部	方式	ディスプレイ : LTPS TFT262,144色 イルミネーション・ウィンドウ : 有機EL1色	
	サイズ	ディスプレイ : 約3.2inch イルミネーション・ウィンドウ : 約0.8inch	
	画素数	ディスプレイ : 409,920画素 (480×854ドット) イルミネーション・ウィンドウ : 3,360画素 (96×35ドット)	
撮像素子	種類	内側カメラ : CMOS 外側カメラ : CMOS	
	サイズ	内側カメラ : 1/10.0inch 外側カメラ : 1/3.2inch	
	有効画素数	内側カメラ : 約33万画素 外側カメラ : 約810万画素	
カメラ部	記録画素数 (最大時)	内側カメラ : 約31万画素 外側カメラ : 約800万画素	
	ズーム (デジタル)	内側カメラ : 最大約1.9倍 外側カメラ : 最大約9.0倍	
記録部	静止画記録枚数	1,000枚 ^{*2}	
	静止画連続撮影	5~20枚 ^{*3}	
	静止画ファイル形式	JPEG	
	動画録画時間	本体保存時 : 約218秒 ^{*4} microSDカード (64Mバイト) 保存時 : 約107分 ^{*4}	
	動画ファイル形式	MP4	
音楽再生	連続再生時間	i モーション	約660分 ^{*5}
		着うたフル [®]	約1,500分 ^{*5*} ^{*6}
		SD-Audio	約1,500分 ^{*5*} ^{*6}
		Windows Media Audio (WMA) ファイル	約1,500分 ^{*6}
		Music&Videoチャンネル	約1,000分 (音声) ^{*6} 約200分 (動画) ^{*6}
保存容量	着うた [®] ・着うたフル [®]	約195Mバイト ^{*7*} ^{*8}	

*1 : ネットワークの接続切り替え設定は、「3G/GSM切替」(P.416)で行います。

*2 : 画像サイズ選択=QCIF (176×144)、記録品質設定=ノーマル(ファイルサイズ=10Kバイト)の場合です。

*3 : 画像サイズによって異なります。

*4 : 以下の条件での1件あたりの録画時間です。

<本体>

画像サイズ選択=QCIF (176×144)、記録品質設定=標準、ファイルサイズ設定=2MB以下、

記録種別設定=映像+音声

<microSDカード (64Mバイト)>

画像サイズ選択=QCIF (176×144)、記録品質設定=標準、ファイルサイズ設定=長時間、

記録種別設定=映像+音声

※5：ファイル形式= AAC形式

※6：バックグラウンド再生対応

※7：シークレットフォルダには別途最大約10Mバイトの保存容量があります。

※8：画像、i モーション、PDFデータ、画面メモ、デコメール®テンプレート、デコメアニメ®テンプレート、Music&Videoチャンネル、きせかえツール、マチキャラ、電子書籍／電子コミックと共有

■電池パック

品名	電池パック N16
使用電池	リチウムイオン電池
公称電圧	DC 3.8V
公称容量	780mAh

カメラの画像サイズと登録件数／撮影時間

N-09Aで撮影できる画像サイズおよび撮影した静止画の登録件数、動画の撮影時間は以下のとおりです。

■撮影できる画像サイズと撮影モードの関係

画像サイズ	静止画		連写	動画
	外側	内側		
8M (2,448×3,264) または (3,264×2,448)	○	×	×	×
5M (1,920×2,560) または (2,560×1,920)	○	×	×	×
3M (1,536×2,048) または (2,048×1,536)	○	×	×	×
フルHD (1,080×1,920) または (1,920×1,080)	○	×	×	×
パノラマ (4,096×480) または (2,738×480)	○	×	×	×
フルスクリーン (480×854) または (854×480)	○	×	×	×
VGA (640×480)	○	○	×	○
ワイド (640×360)	×	×	×	○
Java (240×240) または (480×480)	○	○	○※3	×
フルスクリーン (240×427) または (427×240)	×	○	○	×
QVGA縦 (240×320)	○※1	○※1	○※1	×
QVGA (320×240)	○※2	○※2	○※2	○
QCIF (176×144)	○	○	○	○

※1：縦画面でのみ撮影できます。

※2：横撮影モードのときのみの撮影できます。

※3：240×240のみの撮影できます。

■ 静止画の保存先別登録件数の目安

品質	8M	5M	3M	フルHD	パノラマ*1	パノラマ*2	フルスクリーン*3	VGA	フルスクリーン*4	QVGA縦/QVGA	QCIF
保存先：N-09A（本体）											
スーパー ファイン	約55枚	約100枚	約166枚	約249枚	約249枚	約249枚	約399枚	約399枚	1,000枚*5	1,000枚*5	1,000枚*5
ファイン	約66枚	約124枚	約199枚	約307枚	約307枚	約307枚	約998枚*5	約998枚*5	1,000枚*5	1,000枚*5	1,000枚*5
ノーマル	約100枚	約166枚	約249枚	約399枚	約399枚	約399枚	1,000枚*5	1,000枚*5	1,000枚*5	1,000枚*5	1,000枚*5
保存先：microSD（64Mバイト）											
スーパー ファイン	約16枚	約30枚	約50枚	約75枚	約75枚	約75枚	約118枚	約118枚	約542枚	約542枚	約948枚
ファイン	約20枚	約37枚	約60枚	約92枚	約92枚	約92枚	約291枚	約291枚	約948枚	約948枚	約1,897枚
ノーマル	約30枚	約50枚	約75枚	約118枚	約118枚	約118枚	約542枚	約542枚	約1,265枚	約1,265枚	約3,795枚

・削除可能なプリインストールデータを削除した場合の保存可能件数です。

・登録件数は撮影環境などにより異なります。

*1：最大、横4,096×縦480ドット（縦画面時）

*2：横2,738×縦480ドット（横撮影モード時）

*3：横480×縦854ドット、横854×縦480ドット

*4：横240×縦427ドット、横427×縦240ドット

*5：残り撮影枚数表示には1,000件以上表示される場合があります。

■ 動画の保存先別撮影時間の目安

画像 サイズ	ファイル サイズ設定	記録種 別設定	1回あたりの撮影可能時間				総撮影可能時間			
			記録品質設定				記録品質設定			
			長時間	標準	高品質	最高品質	長時間	標準	高品質	最高品質
保存先：N-09A（本体）										
VGA	2MB以下	映像+音声	約31秒	約16秒	約8秒	約5秒	約50分	約26分	約13分	約487秒
		映像のみ	約32秒	約16秒	約8秒	約5秒	約52分	約26分	約13分	約487秒
		音声のみ	—	約21分	—	約524秒	—	約2,047分	—	約851分
ワイド (640× 360)	2MB以下	映像+音声	約41秒	約21秒	約10秒	約6秒	約66分	約34分	約16分	約585秒
		映像のみ	約43秒	約21秒	約10秒	約7秒	約69分	約34分	約16分	約11分
		音声のみ	—	約21分	—	約524秒	—	約2,047分	—	約851分
QVGA	2MB以下	映像+音声	約81秒	約34秒	約16秒	約8秒	約131分	約55分	約26分	約13分
		映像のみ	約87秒	約35秒	約17秒	約8秒	約141分	約56分	約27分	約13分
		音声のみ	—	約21分	—	約524秒	—	約2,047分	—	約851分
QCIF	500KB 以下	映像+音声	約104秒	約53秒	約19秒	約15秒	約173分*	約88分*	約31分*	約25分*
		映像のみ	約127秒	約63秒	約21秒	約15秒	約211分*	約105分*	約35分*	約25分*
		音声のみ	—	約317秒	—	約127秒	—	約528分*	—	約211分*
	2MB以下	映像+音声	約427秒	約218秒	約81秒	約62秒	約693分	約354分	約131分	約100分
		映像のみ	約523秒	約261秒	約87秒	約65秒	約849分	約424分	約141分	約105分
		音声のみ	—	約21分	—	約524秒	—	約2,047分	—	約851分
保存先：microSD（64Mバイト）										
VGA	2MB以下	映像+音声	約31秒	約16秒	約8秒	約5秒	約15分	約476秒	約238秒	約149秒
		映像のみ	約32秒	約16秒	約8秒	約5秒	約16分	約476秒	約238秒	約149秒
		音声のみ	—	約21分	—	約524秒	—	約624分	—	約260分
	10MB以下	映像+音声	約158秒	約82秒	約41秒	約27秒	約16分	約488秒	約244秒	約161秒
		映像のみ	約163秒	約83秒	約41秒	約27秒	約16分	約493秒	約244秒	約161秒
		音声のみ	—	約108分	—	約43分	—	約642分	—	約256分
	長時間	映像+音声	約15分	約488秒	約244秒	約163秒	約15分	約488秒	約244秒	約163秒
		映像のみ	約16分	約496秒	約248秒	約165秒	約16分	約496秒	約248秒	約165秒
		音声のみ	—	約120分	—	約120分	—	約665分	—	約254分

画像 サイズ	ファイル サイズ設定	記録種 別設定	1回あたりの撮影可能時間				総撮影可能時間				
			記録品質設定				記録品質設定				
			長時間	標準	高品質	最高品質	長時間	標準	高品質	最高品質	
ワイド (640× 360)	2MB以下	映像+音声	約41秒	約21秒	約10秒	約6秒	約20分	約10分	約297秒	約178秒	
		映像のみ	約43秒	約21秒	約10秒	約7秒	約21分	約10分	約297秒	約208秒	
		音声のみ	—	約21分	—	約524秒	—	約624分	—	約260分	
	10MB以下	映像+音声	約209秒	約106秒	約51秒	約34秒	約21分	約11分	約303秒	約202秒	
		映像のみ	約217秒	約109秒	約52秒	約34秒	約22分	約11分	約309秒	約202秒	
		音声のみ	—	約108分	—	約43分	—	約642分	—	約256分	
	長時間	映像+音声	約20分	約10分	約304秒	約204秒	約20分	約10分	約304秒	約204秒	
		映像のみ	約21分	約10分	約310秒	約206秒	約21分	約10分	約310秒	約206秒	
		音声のみ	—	約120分	—	約120分	—	約665分	—	約254分	
	QVGA	2MB以下	映像+音声	約81秒	約34秒	約16秒	約8秒	約40分	約17分	約476秒	約238秒
			映像のみ	約87秒	約35秒	約17秒	約8秒	約43分	約17分	約505秒	約238秒
			音声のみ	—	約21分	—	約524秒	—	約624分	—	約260分
10MB以下		映像+音声	約409秒	約170秒	約82秒	約41秒	約41分	約17分	約488秒	約244秒	
		映像のみ	約436秒	約175秒	約84秒	約42秒	約43分	約17分	約499秒	約250秒	
		音声のみ	—	約108分	—	約43分	—	約642分	—	約256分	
長時間		映像+音声	約40分	約16分	約488秒	約244秒	約40分	約16分	約488秒	約244秒	
		映像のみ	約43分	約17分	約496秒	約248秒	約43分	約17分	約496秒	約248秒	
		音声のみ	—	約120分	—	約120分	—	約665分	—	約254分	
QCIF		500KB 以下	映像+音声	約104秒	約53秒	約19秒	約15秒	約206分	約105分	約38分	約30分
			映像のみ	約127秒	約63秒	約21秒	約15秒	約252分	約125分	約42分	約30分
			音声のみ	—	約317秒	—	約127秒	—	約628分	—	約252分
	2MB以下	映像+音声	約427秒	約218秒	約81秒	約62秒	約212分	約108分	約40分	約31分	
		映像のみ	約523秒	約261秒	約87秒	約65秒	約259分	約129分	約43分	約32分	
		音声のみ	—	約21分	—	約524秒	—	約624分	—	約260分	
	10MB以下	映像+音声	約35分	約18分	約409秒	約312秒	約208分	約107分	約41分	約31分	
		映像のみ	約43分	約21分	約436秒	約327秒	約256分	約125分	約43分	約32分	
		音声のみ	—	約108分	—	約43分	—	約642分	—	約256分	
	長時間	映像+音声	約120分	約107分	約40分	約30分	約210分	約107分	約40分	約30分	
		映像のみ	約120分	約120分	約43分	約32分	約254分	約127分	約43分	約32分	
		音声のみ	—	約120分	—	約120分	—	約665分	—	約254分	

• 削除可能なプリインストールデータを削除した場合の録画可能時間です。

• 時間はそのファイルサイズ設定で撮影できるおおよその時間です。

• 登録できる撮影時間は撮影環境などにより異なります。

※：動画は保存件数100件の制限があるため500KB以下と2MB以下の設定で総時間が異なります。

FOMA 端末の保存・登録・保護件数

種別		保存・登録可能件数	保護可能件数
電話帳		最大1,000※ ¹	—
ワンセグ	テレビリンク	50	—
	視聴予約	100	—
	録画予約	100	—
スケジュール	スケジュール	2,500※ ²	—
	休日	100	—
To Doリスト		100	—
メール (SMSとiモードメールの合計)	受信メール	最大1,000※ ³ ※ ⁴ ※ ⁵ ※ ⁶	最大1,000※ ³
	送信メール	最大400※ ³ ※ ⁴ ※ ⁵	最大200※ ³
	保存メール	最大20※ ³	—
エリアメール		最大100	—
デコメール®テンプレート/デコメアニメ®テンプレート		最大1,000※ ³ ※ ⁷	—
メッセージ	メッセージR	最大100※ ³	最大50※ ³
	メッセージF	最大100※ ³	最大50※ ³
ブックマーク		200※ ⁸	—
画面メモ		最大200※ ³	最大100※ ³
i アプリ		最大200※ ³ (メール連動型iアプリは5)	—
トルカ		最大200※ ³	—
静止画		最大1,000※ ³ ※ ⁵	—
動画/i モーション		最大100※ ³ ※ ⁹	—
ワンセグで録画した静止画		最大100※ ³	—
キャラ電		10※ ⁷	—
メロディ		最大400※ ³	—
きせかえツール		最大100※ ³ ※ ⁷	—
PDFデータ		最大400※ ³ ※ ⁷	—
Music&Videoチャンネル		最大30※ ³	—
ミュージック		最大100※ ³	—
電子書籍/電子コミック		最大400※ ³	—
マチキャラ		最大100※ ³ ※ ⁷	—
ボタンイルミネーション		最大50	—

※1：50件までFOMAカードに保存できます。

※2：i スケジュールを含みます。

※3：データ量によって実際に保存・登録、保護できる件数が少なくなる場合があります。

※4：SMSの場合は、さらに受信メールと送信メールを合わせて20件までFOMAカードに保存できます。

※5：シークレットフォルダには別途最大100件保存できます。

※6：「受信BOX」フォルダに保存されている「Welcome ■ ドコモ動画(画)」(Welcomeメール)と「緊急速報「エリアメール」のご案内」のメール件数を含みます。

※7：お買い上げ時に登録されているデータを含みます。

※8：シークレットフォルダには別途最大20件登録できます。

※9：シークレットフォルダには別途最大10件保存できます。

携帯電話機の比吸収率などについて

携帯電話機の比吸収率 (SAR) について

この機種N-09Aの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。この技術基準は、人体頭部のそばで使用される携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) について、これが2W/kg*の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

すべての機種N-09Aの携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機N-09AのSARの値は0.541W/kgです。この値は、財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ <http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm>

社団法人電波産業会のホームページ <http://www.arib-emf.org/index.html>

ドコモのホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/product/>

NECのホームページ <http://www.n-keitai.com/lineup/sar/>

*: 技術基準については、電波法関連省令 (無線設備規則14条の2) で規定されています。

Radio Frequency (RF) Signals

THIS MODEL PHONE MEETS THE U.S. GOVERNMENT'S REQUIREMENTS FOR EXPOSURE TO RADIO WAVES.

Your wireless phone contains a radio transmitter and receiver. Your phone is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government. These limits are part of comprehensive guidelines and establish permitted levels of RF energy for the general population. The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The exposure standard for wireless mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit set by the FCC is 1.6W/kg.* Tests for SAR are conducted using standard operating positions accepted by the FCC with the phone transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the phone while operating can be well below the maximum value. This is because the phone is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a wireless base station antenna, the lower the output.

付録 / 困ったときには

Before a phone model is available for sale to the public, it must be tested and certified to the FCC that it does not exceed the limit established by the U.S. government-adopted requirement for safe exposure. The tests are performed on position and locations (for example, at the ear and worn on the body) as required by FCC for each model. The highest SAR value for this model phone as reported to the FCC when tested for use at the ear is 0.714W/kg, and when worn on the body, is 0.644W/kg. (Body-worn measurements differ among phone models, depending upon available accessories and FCC requirements). While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, they all meet the U.S. government requirement.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model phone with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this model phone is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section at <https://gulfoss2.fcc.gov/oetcf/eas/reports/GenericSearch.cfm> after search on FCC ID A98-7N2S12A.

For body worn operation, this phone has been tested and meets the FCC RF exposure guidelines when used with an accessory designated for this product or when used with an accessory that contains no metal and that positions the handset a minimum of 1.5 cm from the body.

* In the United States, the SAR limit for wireless mobile phones used by the public is 1.6 watts/kg (W/kg) averaged over one gram of tissue. SAR values may vary depending upon national reporting requirements and the network band.

FCC Regulations

This mobile phone complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This mobile phone has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Declaration of Conformity

The product "N-09A" is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1(a), 3.1 (b) and 3.2. The Declaration of Conformity can be found on <http://www.n-keitai.com/lineup/index.html> (Japanese only).

This mobile phone complies with the EU requirements for exposure to radio waves. Your mobile phone is a radio transceiver, designed and manufactured not to exceed the SAR* limits** for exposure to radio-frequency (RF) energy, which SAR* value, when tested for compliance against the standard was 1.001W/kg. While there may be differences between the SAR* levels of various phones and at various positions, they all meet*** the EU requirements for RF exposure.

- * The exposure standard for mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.
- ** The SAR limit for mobile phones used by the public is 2.0 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue, recommended by The Council of the European Union. The limit incorporates a substantial margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.
- *** Tests for SAR have been conducted using standard operating positions with the phone transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the phone while operating can be well below the maximum value. This is because the phone is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a base station antenna, the lower the power output.

輸出管理規制について

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省へお問い合わせください。

著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロード等により取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信等することはできません。

実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

商標について

- ・「FOMA」[mova]「着もじ」[フッシュトーク]「フッシュトークプラス」[iモード]「iアプリ」[iアプリDX]「iモーション」[iコンシェル]「iウィジェット」[iアプリコール]「iスケジュール」[デコメール®]「デコメ®」[デコメアニメ®]「着モーション」[キャラ電]「トルカ」[電話帳お預かりサービス]「おまかせロック」[mopera]「mopera U」[WORLD CALL]「デュアルネットワーク」[FirstPass]「ビジュアルネット」[Vライブ]「iチャネル」[おサイフケータイ]「DCMX」[iD]「セキュリティスキャン」[iショット]「iモーションメール」[iエリア]「ショートメール」[WORLD WING]「公共モード」[メッセージF]「バケ・ホーダイ」[ファミリーワイドリミット]「マルチナンパー」[DoPa]「sigmarion」[musea]「イマドコサーチ」「イマドコかんたんサーチ」[iCお引っこしサービス]「ケータイお探しサービス」[マチキャラ]「IMCS」[OFFICEED]「iメロディ」[うた・ホーダイ]「2in1」[Music&Videoチャンネル]「メロディコール」[エリアメール]「直感ゲーム」[きせかえツール]「docomo SMART series」および「FOMA」ロゴ、「i-mode」ロゴ、「i-appli」ロゴ、「トルカ」ロゴ、「DCMX」ロゴ、「iD」ロゴ、「直デン」ロゴ、「Music&Videoチャンネル」ロゴ、「HIGH-SPEED」ロゴはNTTドコモの商標または登録商標です。
- ・フリーダイヤルサービス名称とフリーダイヤルロゴマークはNTTコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- ・キャッチホン®は日本電信電話株式会社の登録商標です。
- ・「Napster」および「ナップスター」は、Napster,LLC.の米国内外における登録商標です。
- ・McAfee®、マカフィー®は米国法人McAfee,Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。

- ・Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関係会社の日本国内における登録商標です。



- ・Powered by JBlend™ Copyright 2002-2009 Aplix Corporation. All rights reserved. JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。



- ・はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- ・QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・microSDHCロゴは商標です。
- ・「ピクトマジック」「感情お知らせメール」「みんなNらんど」「ライブヒストリービューア」「クイックインフォ」「デスクトップインフォ」「パズールでござーる」「クイックアルバム」「FontAvenue」「イルミネーション・ウィンドウ」は日本電気株式会社の商標または登録商標です。
- ・QuickTimeは、米国および他の国々で登録された米国Apple Inc.の登録商標です。
- ・Microsoft®およびWindows®、Windows Media®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems,Inc.の商標または登録商標です。
- ・T9®はNuance Communications, Inc.,および米国その他の国におけるNuance 所有会社の商標または登録商標です。



- ・Powered By Mascot Capsule®/Micro3D Edition™ MASCOT CAPSULE®は株式会社エイチアイの登録商標です。
- ・X-FORGE®は株式会社アクロディアおよびバンダインターネットワークス株式会社の商標です。
- ・PhotoSolid®, MovieSolid®, QuickPanorama™およびロゴマークは、株式会社モルフォの日本ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- ・IrSimple™、IrSS™またはIrSimpleShot™は、Infrared Data Association®の商標です。
- ・Google、モバイルGoogle マップは、Google, inc.の登録商標です。
- ・「地図トーク」は、株式会社ゼンリンデータコム®の商標です。
- ・「CROSS YOU」は、ソニー株式会社の商標です。
- ・その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。



その他

- 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場
合においてのみ使用することが認められています。
 - MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
 - 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
 - MPEG-LAよりライセンスをうけた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
- F e l i c a は、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。F e l i c a は、ソニー株式会社の登録商標です。
- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Lite™ および Adobe Reader® LE テクノロジーを搭載しています。Adobe Flash Lite Copyright© 2003-2008 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe Reader LE Copyright© 1993-2007 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe Reader, Flash, およびFlash Lite はAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- コンテンツ所有者は、WMDRM(Windows Media digital rights management) 技術によって著作権を含む知的財産を保護しています。本製品は、WMDRMソフトウェアを使用してWMDRM保護コンテンツにアクセスします。WMDRMソフトウェアがコンテンツを保護できない場合、保護コンテンツを再生またはコピーするために必要なソフトウェアのWMDRM機能を無効にするよう、コンテンツ所有者はMicrosoftに要求することができません。無効にすることで保護コンテンツ以外のコンテンツが影響を受けることはありません。保護コンテンツを利用するためにライセンスをダウンロードする場合、Microsoftがライセンスに無効化リストを含める場合がありますのであらかじめご了承ください。コンテンツ所有者はコンテンツへのアクセスに際し、WMDRMのアップグレードを要求することがあります。アップグレードを拒否した場合、アップグレードを必要とするコンテンツへのアクセスはできません。
- 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browser、NetFront Sync Clientを搭載しています。Copyright© 2009 ACCESS CO., LTD. All rights reserved. ACCESS, NetFrontは、日本国、米国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。
- 本製品の一部にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

- 本製品は、文書閲覧機能として株式会社ACCESSのNetFront Document Viewerを搭載しています。
- ACCESS, NetFrontは、株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
- 本製品は、株式会社ACCESSのIrFrontを搭載しています。©2008 ACCESS CO., LTD. ALL right reserved.  IrFront ACCESS, IrFrontは、株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
- ハイパークリアボイスはSRS Labs, Inc.よりライセンスされたSRS VIP+技術に基づき製品化されています。SRS, VIP+, および記号はSRS Labs, Inc.の商標です。
- TruMediaとDialog Clarity技術はSRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。 SRS Labs, Inc.の商標です。TruMedia, Dialog Clarity, SRSと記号はSRS Labs, Inc.の商標です。
- 本製品にはGNU General Public License (GPL), GNU Lesser General Public License (LGPL) その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、本製品付属のCD-ROM内の「GPL・LGPL等について」フォルダ内の「readme.txt」をご参照ください。
- Copyright© Ericsson, IBM, Lotus, Matsushita Communication Industrial Co., Ltd., Motorola, Nokia, Openwave Systems, Inc., Palm Inc., Psion, Starfish Software, Symbian, Ltd. (2001-2009). All Rights Reserved. DMクライアントにかかるソフトウェア全体または一部を改変するには、特許権等を含む知的財産権にかかる許諾を第三者より受けることが必要です。著作権者は、すべての第三者の知的財産権の特定につき、いかなる方法を問わず責任を負わず、責任を持ちません。本文およびこれに含まれる情報は、「現状のまま」にて提供されるものとし、一切の保証を有しません。また、Ericsson, IBM, Lotus, 松下通信工業(現パナソニック モバイルコミュニケーションズ), Motorola, Nokia, Openwave, Palm Inc, Psion, Starfish Software, Symbianおよびその他全てのSyncML協賛者（以下「ライセンスサー」といいます。）は、商品性、特定目的との適合性、第三者の権利の非侵害および取引にかかる過程または慣習からなど生じる保証も含め、明示または黙示を問わずいかなる保証も拒否します。たとえ損害賠償の可能性についてライセンスサーが助言を受けていたとしても、ライセンスサーは、利益逸失、営業機会損失、データ利用の損失、営業妨害その他直接的な、間接的な、特別な、付随的な、懲罰的な、または派生的なまたは本文およびこれに含まれる情報に関連するいかなる種類の損害に對し、一切責任を負いません。

- 本製品は、データ放送BMLブラウザとして、株式会社ACCESSのNetFront DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。本製品は、放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia:/メディアコロン仕様を採用しています。
- Copyright© 1996-2009 ACCESS CO., LTD. ACCESS、NetFront及びMedia:/メディアコロンは、株式会社ACCESSの日本国またはその他の国における商標または登録商標です。
- フレーム補間機能には株式会社モルフォのFrameSolid™を採用しております。
- FrameSolid™は株式会社モルフォの商標です。
- Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INCの登録商標で、株式会社NTTドコモはライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。
- 本製品には、日本電気株式会社のフォント「FontAvenue」を使用しています。
- 本製品はジェスチャーテックの技術を搭載しております。Copyright ©2006-2009, GestureTek, Inc. All Rights Reserved.
- 本製品は抗菌加工を施しております。抗菌対象箇所は、携帯電話ボディの外装部（ディスプレイ、各種ボタン、端子部除く）無機抗菌剤・塗装・JP0122112A0003N SIAAマークは、ISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。
- ©2009 ZENRIN DataCom CO., LTD.
- ©2009 ZENRIN CO., LTD.
- ©2008 Acrodea, Inc.
- ©ATR-Trek Co.,Ltd.
- ©Cheburashka Project
- ©2009 Google - 地図データ ©2009 ZENRIN
- ©Index Next Inc.
- ©LiLy
- ©econeco
- ©駅探
- ©MTI Ltd.
- ©Q ENTERTAINMENT
- ©2004 BANDAI/NBGI

Windowsの表記について

- 本書では各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
 - ・Windows Vistaは、Windows Vista®（Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate）の略です。
 - ・Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。
 - ・Windows 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。



[Memo]

[Memo]